

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	地域情報通信施設（戸隠、鬼無里、信州新町、中条）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制	利用料金制	歳出	8,987,215	8,985,033	ケーブルテレビ加入世帯数	世帯	4,122	4,054	3,993	3,885
指定管理者	株式会社インフォメーション・ネットワーク・コミュニティ			歳入	4,820,404	3,781,341	ケーブルテレビ加入率	%	81	81	82	81	99%
	実支出額	4,166,811		5,203,692	インターネット加入世帯数	世帯	947	1,039	1,039	1,040	100%		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	1,036,881		インターネット加入率	%	21	21	21	22	105%
	前年度の増減額（H29-H28）			-1,772,985		告知端末加入世帯数	世帯	4,560	4,479	4,392	4,268	97%	
実施事業概要	・テレビ波等信号供給業務 放送番組作成業務 ・加入・変更・解約等受付業務 害・故障対応業務 ・施設・設備保守等維持管理業務 料金賦課徴収業務 ・自主 ・障 ・利用			平成30年度指定管理者収支	支出	87,115,198		利用者評価					
					収入	88,419,901		(1) 良好とする評価					
					自主事業支出	1,107,408		・地域の出来事を放送する「情報局」をととても楽しみにしている。 ・端末の操作方法等について、直接訪問してもらい丁寧に教えてくれて良かった。 ・復旧作業が迅速でありがたい。					
					自主事業収入	1,058,571		(2) 苦情・改善等の要望事項					
					損益	1,255,866		講座開催に関する告知放送が多い。					
担当課	情報政策課			昨年度実績	646,742								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			70							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型		評価理由							
施設の有効活用	4	8				・ケーブルテレビ、告知放送加入率は依然として高く、インターネット加入世帯も増加傾向であることから「施設の有効活用」は評価「4」とした。 ・地域住民に直接触れ合いニーズを把握しながら地域に密着した取材により、利用者の関心の高い放送を行っていること、また、丁寧なサポートが利用者から好評を得ていることから「利用者評価」は評価「4」とした。 ・職員の能力向上及び申請手続きや経理事務処理も適切におこなわれている事、施設の保守や復旧作業も迅速かつ確実に実施されていることから「管理運営全般」は評価「4」とした。 ・公民館と連携し「スマホ体験教室」の開催や、窓口担当職員を地元住民から雇用するなど、地域と親密な関係を築いていることから、「地域連携」について評価「4」とした。							
利用者評価	4	8											
事業収支	3	12											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
											次年度の目標・取組み等		・高齢化の進む地域の中で、利用者の状況に応じたサポートサービスを実施していく。 ・地域の情報通信局として、多チャンネル放送の配信やインターネット事業のみならず、地域に密着した情報や緊急災害情報など、市民から親しまれ安心して暮らせる情報を提供する。 ・地域住民と直接触れ合い、中山間地域の特色を生かした放送を実施していく。 ・地域情報通信施設の設備保守終了、老朽化に対応するため施設更新を実施する。
			指定管理者自己評価		B								

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	大峰斎場、松代斎場			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金／代行制	一部利用料金制	歳出	70,149,620	64,279,580	火葬執行	件	3,959	4,259	4,264	4,204
指定管理者	五輪・宮本工業所・グリーン美装グループ			歳入	72,883	65,235	霊柩車運行	件	103	107	111	149	134%
	実支出額	70,076,737		64,214,345	市実支出額 対前年度増減	-5,862,392							
指定期間	平成26年10月1日～平成31年3月31日（4年6ヶ月間）			前年度の増減額（H29-H28）	3,706,537								
	実施事業概要	①火葬に関する業務 ②焼骨の引き取りに関する業務 ③施設及び設備の維持管理に関する業務 ④霊柩車の運行に関する業務 ⑤葬祭用品の販売業務 ⑥その他、斎場を管理する上で市長が必要と認める業務			平成30年度指定管理者収支	支出	138,162,092		利用者評価				
収入						135,417,059		(1) 良好とする評価					
自主事業支出						0		・職員の礼儀正しさ、丁寧な対応はすばらしかった。 ・施設が新しく清潔で気持ち良く利用できました。絵画や庭の緑も一役かっていると思います。 ・親切な心配りに感謝申し上げます。 ・すごくいい施設です。安心して故人を見送ることができました。 ・全てにおいて完璧でした。					
自主事業収入						0		(2) 苦情・改善等の要望事項					
損益						-2,745,033		①職員の方の説明の声が小さくて、聞き取りにくかった。 ②冷房が効きすぎた感じ。タオル、ひざ掛けが欲しい感じでした。 ③年配者が多く、杖利用者が多いので、各待合室のテーブルの脇に杖を置く場所等考慮してほしい。					
担当課	市民窓口課			昨年度実績	3,601,405								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			80							
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	基盤型		評価理由							
施設の有効活用	3	6				○指定管理者の健全性「4」…全国で209箇所の管理運営実績、全国760斎場に宮本工業製の火葬炉納入実績があり、ノウハウを十分に備えている。又、地方の風習に合ったものを業務に反映しサービスの向上を図っている。 ○利用者評価「5」…人生終焉の場として細心の注意を払い、利用者からの要望、苦情にも速やかに対応し、アンケート調査でも満足が大部分を占めている。利用者や葬業者から市への直接苦情はほとんどなく、現場での対応が洗練されている。 ○事業収支「4」…収支は赤字であったが、指定管理料が前年度より約900万の減、火葬件数の低下、光熱水費の高騰にも関わらず利用者サービスを怠ることなく支出抑制に取り組んだ。 ○危機管理体制「5」…防災管理責任者をリスクマネージャーとし、チェックリストによる日々の点検や初期対応、緊急連絡網を具備した防災・災害マニュアルを整備している。H30年の長野県北部地震（震度5弱）でも適切な体制と、素早い対応により							
利用者評価	5	10											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	5	20											
地域連携	4	8											
											次年度の目標・取組み等		・当該年度は今までの実績から、指定管理料を減額したが、火葬件数の減少、燃料費の高騰もあり、収支は赤字となった。対策として、次年度から電気供給会社を変更するなど、支出削減への取り組みを図っている。 ・当該年度で、指定管理期間が終了したが、当初から公正公平な対応で葬業者、丁寧な対応で利用者からの評判もよく、日常的な点検、事業報告等を実施し、安全で安心のある施設へと取り組んでいただいた。指定管理選定委員会で2期目（5年間）も指定管理者に選定された。次年度からまた、5年間、当該グループに指定管理を依頼することとなったが、これまでの経験を生かし、利用者サービスの向上に励み、安全安心安らぎのある施設であるよう取り組んで
			指定管理者自己評価		B								

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	犀峡斎場			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	6,281,626	5,565,901	火葬執行	件	84	76	101	96	95%
				歳入	0	0	霊柩車運行	件	78	77	100	94	94%
指定管理者	特定非営利活動法人ふるさと			実支出額	6,281,626	5,565,901							
				市実支出額 対前年度増減		-715,725							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			前年度の増減額（H29-H28）		1,375,626							
実施事業概要	①火葬等に関する業務 ②焼骨の引き取りに関する業務 ③施設及び設備の維持管理に関する業務 ④霊柩車の運行業務 ⑤その他、斎場の管理上、市長が必要と認める業務			平成30年度指定管理者収支	支出	6,421,009	利用者評価						
					収入	6,421,009	(1) 良好とする評価 ・係員の案内がてきぱきして良好 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①係員の服装が不適当 ②火葬炉の開閉扉の塗装が剥けている。 ③火葬炉台車が汚い。変な臭いがする。						
					自主事業支出	0							
					自主事業収入	0							
					損益	0							
担当課	市民窓口課			昨年度実績	0								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		64	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型		・合併前に建設した建物を有効に利用し、地域の衰退を防ごうと努力している。平均的な運営ではあるが、多くの住民が火葬や葬儀に参加できるように配慮し、地域住民の信頼を得て、「火葬は地元の斎場で行う。」との意識を高く保持している。							
施設の有効活用	4	8											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
						次年度の目標・取組み等					指定管理者自己評価		
						・築30年以上の施設のため、必要な修繕を効率的に行い、指定管理者に定期的な清掃業務を行うよう伝え、利用者に気持ち良く使用してもらうよう心掛ける。						C	

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	勤労者女性会館しなのき、働く女性の家（柳町、南部）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	3	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	50,957,640	106,259,596	しなのき（多目的ホール）	件	183	157	192	187	97%
				歳入	3,015,701	2,984,858	”（トレーニングルーム）	件	691	698	683	696	102%
指定管理者	協同組合長野シーアイ開発センター			実支出額	47,941,939	103,274,738	”（その他会議室等）	件	2,680	2,814	2,658	2,758	104%
				市実支出額 対前年度増減		55,332,799	しなのき	人	70,311	71,186	66,152	67,488	102%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			前年度の増減額（H29-H28）		-2,516,537	柳町働く女性の家	人	38,426	38,733	39,546	39,599	100%
実施事業概要	しなのき：施設貸出、自主事業の実施 働く女性の家：施設貸出、各種主催講座（男女共同参画啓発講座、再就職支援・資格取得講座、料理講座、趣味講座、軽運動講座）の実施			平成30年度指定管理者収支	支出	77,148,500	利用者評価						
					収入	77,169,681	(1) 良好とする評価 ・受付の方が丁寧で笑顔の対応がとても良い（しなのき） ・利用者が使いやすいように教えてくれる（しなのき） ・余計な物があまりなく、空間も広く感じ、隅々まで清掃されている様に感じた（しなのき） ・威圧的ではなく、いつも穏やかに挨拶してくれる（働く女性の家） ・講座の案内を親切丁寧に対応してもらえた（働く女性の家） (2) 苦情・改善等の要望事項 ・綺麗にお掃除されていると思います。和室の畳が古いのか、服にいっぱい付くので新しくして欲しい（しなのき、柳町） ・トイレを改善してください（ベビーケア付トイレ等）（しなのき） ・トイレを洋式にして欲しい（しなのき、働く女性の家共通） ・講習室の机の上のマットが波打っているのがあり、布に線を引いたり作業をするのに正確にできな						
					自主事業支出	6,605,189							
					自主事業収入	6,408,180							
					損益	-175,828							
担当課	人権・男女共同参画課			昨年度実績	-387,015								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		・しなのき多目的ホール利用件数は減少しているものの、利用者数は前年比3ポイント増加しており、しなのき全体の利用件数は前年比2ポイントの伸びとなっている。また、柳町、南部働く女性の家の利用者数も微増となっていることから「施設の有効活用」を「3」とした。 ・施設利用者アンケート調査で、接客態度（全館共通）、施設管理（全館共通）、講座内容（働く女性の家）では、「良い」「どちらかといえば良い」が、全ての項目において8割を越えており、利用者の評価が好評であったことから「利用者評価」は「4」とした。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
						次年度の目標・取組み等					指定管理者自己評価		
						（しなのき） 屋上屋根からの雨漏りが発生し、4階音楽室等の使用に影響があることから屋根防水改修工事を行う。 2階多目的ホール移動観覧席足下灯不良、各階設置の誘導灯の一部に視認性の不良等があることから更新工事を行う。 （働く女性の家）						C	

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	豊野東部地区集会所			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制	代行制	歳出	1,232,000	1,232,000	利用団体数	団体	98	103	76	109
指定管理者	蟹沢区			歳入	0	0	利用者数	人	2,509	2,671	2,750	3,231	117%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	1,232,000	1,232,000							
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設会議室の貸出 施設設備管理 			平成30年度指定管理者収支	支出	1,251,927	利用者評価						
					収入	1,281,681	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・苦情や意見、要望は寄せられなかった。						
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	29,754	・施設に設置したノートには要望、意見は寄せられなかった。支所にも苦情等は寄せられなかった。						
担当課	豊野支所			昨年度実績	49,680								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		60	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12					・事業収支の健全化に向けて委託内容を見直し支出削減を行った。 ・施設の現状と目的を理解しており、設置目的に沿った適切な管理運営を行っている。						
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
						次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価
						<ul style="list-style-type: none"> 施設管理に係る業務委託の更なる見直し 高熱水費の削減 施設設備や備品の定期的な点検、見回りをし修繕箇所の早期発見、対応を行う。 							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	信州新町水防会館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制	一部利用料金制	歳出	2,033,000	2,033,000	アクアホール利用件数	室	78	74	81	66
指定管理者	特定非営利活動法人ふるさと			歳入	24,681	24,681							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	2,008,319	2,008,319							
実施事業概要	施設貸出（一般利用）			平成30年度指定管理者収支	支出	3,187,063	利用者評価						
					収入	3,153,619	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	施設内全面禁煙を実施した為、受動喫煙から解放されたという候意見をいただいた。トイレも全て洋式に変わり、お年寄りからも利用しやすくなったと意見を頂戴した。						
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	-33,444	ホール内の防火カーテン、ステージカーテンが汚いと指摘があった。						
担当課	信州新町支所			昨年度実績	-126,565								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12					急速に高齢化が進む地域において、指定管理業務以外に葬祭業務、お年寄りを支援する弁当配達事業、お買い物代行事業を行うなど、地域貢献度は高い。また、利用者からの要望を把握し、それを迅速に運営面に反映し、施設の充実及びサービスの向上に日々努めている。これらの取り組みや実績を総合的に勘案し、「地域連携」は「4」とした。						
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
						次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価
						雨漏り等施設の劣化が見受けられるため、外壁、屋根等の目視点検を強化するなど、安全で快適な施設環境を整備すると共に、引き続き地域に根差した施設運営を目指し、利用の増進を図る。 【施設の改修】①ステージ側のカーテン取替②天井面蛍光灯総取替③雨漏り跡の壁紙等修繕							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	ふれあい福祉センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	27,811,402	31,645,494	会議室	件	2,488	2,586	2,707	2,778	103%	
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会			歳入	865,158	835,638	研修室	件	778	769	755	691	92%	
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	26,946,244	30,809,856	料理実習室	件	239	295	300	317	106%
実施事業概要		・施設貸出（一般利用） ・建物管理			市実支出額 対前年度増減	3,863,612		ホール	件	823	756	741	739	100%
	担当課	福祉政策課			前年度の増減額（H29-H28）	876,734		利用者評価						
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		64	(1) 良好とする評価 ・交通の便が良い。 ・施設全体がきれいであり、設備も充実している。 ・夜9時以降も閉館しているなど、利便性に優れている。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・会館利用のキャンセルを電話ですると「キャンセル用紙に書きに来てください」と言われるが、センターへ行かなくなってキャンセルしているのにキャンセル用紙に書きに来てくださいと言うのはおかしいのでは？ 電話だけではだめでしょうかとの意見があった。								
	指定管理者の健全性	3	6	施設分類							施設貸出2型	評価理由		
	施設の有効活用	4	16								ふれあい福祉センターを会場としたボランティアの担い手養成講座などを通じて、福祉活動の推進やボランティア活動の中核拠点として多くの市民に利用されていることや、会議室等の利用件数が毎年増加していることから、施設の有効活用について、評価を「4」とした。			
	利用者評価	3	6									次年度の目標・取組み等	指定管理者自己評価 C	
	事業収支	3	6									・地域福祉活動やボランティア活動の拠点として、引き続き多くの市民が利用できるよう施設の適切な維持管理に努める。 ・環境への配慮の面から、電気、水道等の使用量の削減に努める。 ・施設建設後20年を経過し、施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕が箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。		
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	12												
地域連携	3	6												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	信州新町福祉センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	8,167,099	7,997,663	集会室	件	200	177	203	191	94%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会			歳入	549,300	139,200	会議室	件	748	696	674	492	73%
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	7,617,799	7,858,463	調理実習室	件	34	34	30	25
実施事業概要		・施設貸出（一般利用） ・建物管理			市実支出額 対前年度増減	240,664		利用者評価					
	担当課	福祉政策課			前年度の増減額（H29-H28）	44,591		(1) 良好とする評価 ・友達作りが出来て、とても満足しています。 ・（職員が）親切、やさしく接してくれて良い。 ・いつも介護をしている為、時間に余裕があるときは是非来たい場所です。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・駐車場が遠い。					
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62	利用者アンケートにおいて、施設利用に関して満足（とても満足・満足）との回答が概ね80%を超えているため、利用者評価を「4」とした。							
	指定管理者の健全性	3	6	施設分類							施設貸出2型	評価理由	
	施設の有効活用	3	12								次年度の目標・取組み等 ・地域福祉活動の向上のため、多くの人が気軽に利用できるよう施設の適切な維持管理やサービスの提供に努める。 ・センターをもっと多くの人に使っていただくため、地域福祉活動やボランティアに携わる団体に対するセンターの利用案内を強化する。 ・環境に配慮し、今後も電気や水道の使用量の削減に努める。 ・施設建設後25年以上を経過し、施設・設備の老朽化が課題となっているため、日々の点検等を通じて修繕が必要な箇所の早期発見に努め、協定に基づく責任分担の下、適切に修繕等の対応を行う。		
	利用者評価	4	8									指定管理者自己評価 C	
	事業収支	3	6										
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	老人憩の家（石川、大豆島、茂菅、若槻、新橋、東長野）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	6	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	62,857,196	62,707,162	石川老人憩の家 利用者数		21,344	21,420	19,448	17,655	91%
				歳入	122,400	79,200	大豆島老人憩の家 利用者数		22,071	21,313	19,404	19,272	99%
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合			実支出額	62,734,796	62,627,962	茂菅老人憩の家 利用者数		14,634	14,696	13,467	14,002	104%
				市実支出額 対前年度増減		-106,834	若槻老人憩の家 利用者数		17,118	18,000	17,049	16,676	98%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			前年度の増減額（H29-H28）		-1,478,406	新橋老人憩の家 利用者数		11,781	11,291	11,968	11,282	94%
実施事業概要	高齢者に対して、教養の向上、レクリエーション等の場を与え、心身の健康増進を図る。浴場の提供			平成30年度指定管理者収支	支出	71,090,160	利用者評価						
					収入	70,215,460	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	696,872	・お風呂が温かく、とてもうれしい。浴室・トイレも古い綺麗にしており気持ちよい。						
					自主事業収入	1,078,941	・職員さんの心遣いがうれしい。体調管理を気にかけてくれてうれしい。倒れた人への救急対応もしっかりしているため、安心できる。家族（利用者）が困って来館した時も、優しく見守ってくれてとても助かった。						
					損益	-492,631	・財布がなくなった時、駐車場でのトラブルなどの時、親切に対応してくれてうれしかった。						
担当課	高齢者活躍支援課			昨年度実績	43,381	(2) 苦情・改善等の要望事項							
						1) トイレを水洗化・男女別にしてほしい（ほとんどの来館者からの要望）							
						2) お風呂の湯温に対する意見、蛇口の湯温やお湯の出が一定でないなどがある。							
						3) ほかの施設にあるような音響機器・ロッカーを用意してほしい。							
						4) 健康者は値上げして障害者と付き添い無料のままなのは絶対おかしい。							
						5) 体中に発疹がある利用者の後は気持ち悪く、入浴できない。また、刺青利用者を禁止して欲しい							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉2型		・指定管理者として施設の目的に沿った事業運営を実施している。							
施設の有効活用	3	12					・季節ごとに地域の人を呼び込んでお祭りを実施したり、地域世代間交流として幼稚園・保育園児との相互交流を実施したりなど、地域との連携に根ざした施設運営がされている。						
利用者評価	3	12					・施設の行事を地区回覧で定期的にお知らせするほか、地域の情報を施設で周知するなど、積極的に地域との連携に取り組んでいることから、「地域連携」は「4」とした。						
事業収支	3	6					次年度の目標・取組み等						
管理運営全般	3	6					利用者の幅広いニーズを把握し、魅力ある講座やイベントを展開し、サービスの向上に努める。						
危機管理体制	3	12					指定管理者自己評価						
地域連携	4	8					C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	老人福祉センター（湯福、柳町、東北、豊野）、老人憩の家（東北）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	5	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	50,050,404	49,889,118	老福：生きがいづくり講座受講者数	人	13,309	13,469	13,652	13,186	97%
				歳入	234,750	163,550	老福：地域福祉活動利用者数	人	20,534	12,045	10,125	9,873	98%
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合			実支出額	49,815,654	49,725,568	老福：グループ活動利用者数	人	32,685	34,014	33,857	34,479	102%
				市実支出額 対前年度増減		-90,086	老福：その他	人	0	13,797	14,910	16,025	107%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			前年度の増減額（H29-H28）		-2,954,234	憩の家：施設利用者数	人	22,132	22,116	22,183	21,071	95%
実施事業概要	【老人福祉センター】高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務 【老人憩の家】浴場の提供、はり・マッサージ事業			平成30年度指定管理者収支	支出	51,820,919	利用者評価						
					収入	52,209,967	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	①施設 ・トイレ、お風呂がきれい気持ちよい ・駐車場が止めやすくなった ・飾りがきれい						
					自主事業収入	0	・使用時、部屋が暖かい（涼しい）のありがたい ・ロッカーを入れてくれた。部屋がきれいになった。						
					損益	389,048	・夏休みのこども教室でいろいろ教えてもらいうれしかった。賑やかで楽しい。						
担当課	高齢者活躍支援課			昨年度実績	414,489	(2) 苦情・改善等の要望事項							
						①施設 ・駐車場の雨天時の状態が悪い【東北】 駐車場が狭い【柳町】 ・利用者の浴室マナーの問題。【東北】							
						・交通が不便。道も狭い【湯福】 ・エアコンがない、壊れている【豊野・柳町】							
						②対応 ・職員の対応が事務的、お役人的。説明が長いし、丁寧さに欠ける。							
						③講座 ・定員が少なく、入れない講座があった。多めに入れてくれてもいいと思う。							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		・地域や地元小中学校等と協同して施設の祭りや地域活動への参加など世代間交流を積極的に進めているため、「地域連携」は「4」とした。							
施設の有効活用	3	12					・アンケート等により利用者のニーズを把握して講座を開催しているほか、ケアマネ相談会や悩み事等の地域福祉の総合相談窓口としての役割を適切に果たしている。						
利用者評価	3	12					次年度の目標・取組み等						
事業収支	3	6					指定管理者自己評価						
管理運営全般	3	12					C						
危機管理体制	3	6					・地域連携に努め、地域福祉活動や世代間交流の更なる充実を図る。						
地域連携	4	8					・今まで老人福祉センターを利用したことがない新規利用者層の獲得により、更なる利用者増加を図る。						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	老人福祉センター（三陽、安茂里、鬼無里、氷鉦、中条）、老人憩の家（氷鉦）、高齢者共同生活支援施設（戸隠栃原、戸隠豊岡）、高齢者生			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	11	利用料金／代行制 一部利用料金制・代行制	歳出	145,351,165	108,989,981	老福：生きがいづくり講座受講者数	人	12,638	13,267	12,291	12,562	102%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会			歳入	3,018,659	3,677,428	老福：地域福祉活動利用者数	人	7,841	10,159	10,257	10,322	101%
	指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	142,332,506	105,312,553	老福：グループ活動利用者数	人	34,271	31,766	31,421	30,267
実施事業概要		【老人福祉センター】高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務。 【老人憩の家】浴場の提供、はり・マッサージ事業 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】施設の運営（使用の受付、住居の提供、各種相談対応、緊急時の対応、福祉サービス利用手続き援助）、施設の			前年度の増減額（H29-H28）	69,061,748		憩の家：施設利用者数	人	17,116	15,967	14,599	13,034
	担当課	高齢者活躍支援課			前年度の増減額（H29-H28）	69,061,748		高齢者生活福祉センター用者数	人	187	192	165	182
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			60		利用者評価					
	指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		(1) 良好とする評価 【老人福祉センター】 ①講座内容：「講座に参加するのが楽しみ・生きがいがいた。」「身体の調子が良くなった」 ②職員の対応：「明るく話しかけてくれてうれしい。」「何事も気持ちよくやってもらい感謝している。」 ③施設設備に対する評価：「暖かいところで運動できて嬉しい。」「とても綺麗。」 (2) 苦情・改善等の要望事項 利用者が高齢であり、徒歩や自転車で来られる方も多く、交通事故が危惧されていた。						
施設の有効活用	3	12	施設分類			企画型		評価理由					
利用者評価	3	12	施設分類			企画型		0					
事業収支	3	6	施設分類			企画型		次年度の目標・取組み等					
管理運営全般	3	12	施設分類			企画型		【老人福祉センター】・地域との連携を深めるとともに利用者及び地域のニーズを把握することに努め、地域福祉活動や世代間交流を充実させる。また、ニーズの把握を通じた魅力的な講座づくりに努め、利用増加を図る。 【高齢者生活福祉センター・高齢者共同生活支援施設】・入退所のスムーズな対応を行い、入居者が安全で快適な生活を送れるよう施設管理・運営を継続する。					
危機管理体制	3	6	施設分類			企画型		指定管理者 自己評価 C					
地域連携	3	6	施設分類			企画型		C					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	老人福祉センター（篠ノ井）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	11,136,000	11,171,510	生きがいづくり講座受講者数	人	4,475	3,842	3,826	3,827	100%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会			歳入	93,689	54,511	地域福祉活動利用者数	人	1,896	2,034	2,244	2,004	89%
	指定期間	平成29年4月1日～平成31年3月31日（2年間）			実支出額	11,042,311	11,116,999	グループ活動利用者数	人	4,639	4,984	4,891	4,606
実施事業概要		高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務。			市実支出額 対前年度増減	74,688		前年度の増減額（H29-H28）	-25,643,272				
	担当課	高齢者活躍支援課			支出	11,834,776		利用者評価					
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			64		(1) 良好とする評価 ①講座内容 ・楽しく運動できてとてもよかったです。 ・毎回わくわくしながら出席しています。 ②職員の対応 ・根気よく嫌がらず笑顔で対応してくださりました。 ・所長さんはじめ皆様積極的に動きもちがよかったです。 ③施設設備に対する評価 ・環境が良い。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・駐車場がせまい。 ・トイレが少ないと思う。					
	指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		評価理由						
施設の有効活用	3	12	施設分類			企画型		・利用者アンケートにおいて講座内容及び職員の対応について評価が高いため「利用者評価」の評価は「4」とした。					
利用者評価	4	16	施設分類			企画型		次年度の目標・取組み等					
事業収支	3	6	施設分類			企画型		・平成31年4月から指定管理者が変更となり、令和元年9月に篠ノ井総合市民センターへ移転予定である。これまで老人福祉センターで利用できる部屋が2室と少なく、利用者の要望に十分応えられていないことなどから篠ノ井地区から増築等の要望があったため、新しい篠ノ井老人福祉センターは利用できる部屋を増加し、利用者の要望に応えることができる施設とすることで利用者の増加を図る。 ・地域との連携を深めるとともに利用者及び地域のニーズを把握することに努め、魅力的な講座づくりや地域福祉活動、世代間交流等を充実させる。					
管理運営全般	3	12	施設分類			企画型		指定管理者 自己評価 C					
危機管理体制	3	6	施設分類			企画型		C					
地域連携	3	6	施設分類			企画型		C					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	松代老人憩の家			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 一部利用料金制	歳出	9,234,720	9,178,000	利用者数	人	32,315	30,653	29,474	26,288	89%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			歳入	0	0							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			実支出額	9,234,720	9,178,000							
実施事業概要	高齢者に対して、教養の向上、レクリエーション等の場を提供し心身の健康増進を図る。浴場の提供。			平成30年度 指定管理者 収支	支出	13,354,032	利用者評価						
					収入	12,629,696	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	535,419	・いい温泉、豊富な湯量で毎日ゆっくり入れて有り難い。 ・とにかくよい温泉です、ずっと利用させていただきたい。 ・広間やお風呂がいつも清潔で、綺麗に清掃しており、気持ちよく使わせていただいている。 ・大変すばらしい施設です。健康維持のため大切な温泉です。 ・いい温泉で楽しみます。幸せを感じます。						
					自主事業収入	410,025	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	-849,730	①来年度移転先のこと心配。特にお風呂が狭くなるため、広くしてほしい。 ②入浴できる時間をもう少し長くしてほしい。						
担当課	高齢者活躍支援課			昨年度実績	-317,088								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉2型		・隣接する国民宿舎松代荘、保健保養訓練センターと一体となった施設運営によりサービスの向上、効率的な運営、経費の節減につなげている。 ・利用者からの要望等が多い施設ではあるが、利用者の立場に立った対応ができており、利用者からの評価は概ね良好である。							
施設の有効活用	3	12					次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価 C
利用者評価	3	12					・10月1日の旧保健保養訓練センターへの機能移転を着実・円滑に実施する。 ・自主事業収支が黒字となるようコスト削減と売上拡大を目指す。						
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	障害者福祉センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 代行制	歳出	34,004,360	45,965,000	企画事業利用回数	回	285	321	304	301	99%
指定管理者	社会福祉法人長野市身体障害者福祉協会			歳入	0	0	人数	人	2,617	2,501	2,072	2,039	98%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			実支出額	34,004,360	45,965,000	貸館事業利用回数	回	1,327	1,299	1,196	1,157	97%
実施事業概要	・施設の利用の許可に関すること。 ・障害者を対象とする講座、教室等の開催に関すること。 ・障害者福祉に関する講習会、研修会その他各種催物の開催の場を提供すること。 ・ボランティアの育成に関すること。 ・障害者の福祉の増進に関すること。 ・施設及び設備の維持管理に関すること。			平成30年度 指定管理者 収支	支出	21,015,774	利用者評価						
					収入	20,556,482	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・センター内の清掃、花壇の整備など好評である。 ・館内の絵画、写真、生花など常時展示されており、施設に潤いや安らぎを与えている。						
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	-459,292	・聴覚障害者用の光る警報器（フラッシュライト）が一部しか取り付けられていないため、各部屋に設置してもらいたい。 ・多目的トイレやオストメイトの設置、トイレの個室化をしてもらいたい。 ・机、いす等が古くなってきており、更新をしてもらいたい。（天板の辺がささくれて、危険なものがある。）						
担当課	障害福祉課			昨年度実績	399,710								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		・利用率の増加を図るため、ホームページによる広報のほか、開閉館日を表示したカレンダー、教室の開催情報、センター内に事務所を置く団体の情報を掲載したパンフレットを作成し、センター全体の広報を実施している。 ・利用者のニーズを把握し、祝日の翌日を閉館するなど、利便性の向上を図っている。 ・センターの駐車場だけでは不足することが予想される場合は、事前に周辺事業所の駐車場の使用を依頼し、無償で提供をうけ、利用者の便宜を図った。							
施設の有効活用	3	12					次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価 C
利用者評価	3	12					・条例及び基本協定等に基づき、適正かつ円滑な長野市障害者福祉センターの管理及び運営に努める。 ・常に施設利用者の目線に立った、親切で丁寧な対応に心がける。 ・ホームページの有効的活用により、各種教室の紹介、受講生の募集、利用団体の情報の周知を行い、利用率の向上を図る。						
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	障害者福祉施設栗田園			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 ／代行制 利用料金制	歳出	73,976,046	69,704,268	就労移行支援	栗田園	人	5	5	4	4	95%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	55,393,745	52,278,201	就労継続支援B型	栗田園	人	17	23	28	28	100%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			実支出額	18,582,302	17,426,067	放課後等デイサービス	栗田園	人	7	7	9	9	100%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就労移行支援 ・就労継続支援B型 ・放課後等デイサービス 			平成30年度 指定管理者 収支	支出	85,078,832	利用者評価							
					収入	83,149,565	(1) 良好とする評価							
					自主事業支出	0	・利用者や保護者の方の意見・相談に対する傾聴を重視し、作業支援のみならず日常生活支援に力を入れていて、利用者や保護者の方からも期待以上の評価を得ている。							
					自主事業収入	0	・就労継続Bについては、きめ細かな生活・相談支援を行っていること及び近接地にある「ななせ仲間園」や「にじいろキッズらいふ」とも連携体制をとっていることにより、利用希望者等からも高い評価を受け、利用率が増加している。							
					損益	-1,929,267	(2) 苦情・改善等の要望事項							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	7,939,376	・同じ作業を続けていると飽きてしまうので、違う作業もしたい。								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		施設の目的及び基本方針に適合した運営を行っており、苦情や事故もなく利用者に対して利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。また、家族や保護者、地元住民とも協力・連携をとりながら事業が実施された。								
施設の有効活用	4	8					利用者評価の面では、利用者及び保護者の方の傾聴を基本とした日常生活支援に力を入れ、利用者側からも期待以上の評価の実態が確認できたため、評価を4とした。また、施設の有効活用の面では、就労移行支援における職場定着が好成績であることなどから、評価を4とした。							
利用者評価	4	16					次年度の目標・取組み等							
事業収支	3	6					引き続き、安定したサービスの提供に努める。							
管理運営全般	3	12					指定管理者 自己評価							
危機管理体制	3	12					B							
地域連携	3	6												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	障害者就労支援施設（ななせ仲間園、ふたば園）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	2	利用料金 ／代行制 利用料金制	歳出	123,961,827	98,834,687	就労移行支援	ななせ仲間園	人	6	6	6	6	100%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	92,446,490	74,126,015	就労継続支援B型	ななせ仲間園	人	32	32	34	34	100%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			実支出額	31,515,337	24,708,672	就労移行支援	ふたば園	人	0	0	0	####	
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・就労移行支援 ・就労継続支援B型 ・就労定着支援 			平成30年度 指定管理者 収支	支出	117,067,401	利用者評価							
					収入	121,737,579	(1) 良好とする評価							
					自主事業支出	262,765	・利用者や保護者の意見・相談に耳を傾けることに力を入れていて、一定の評価を得ている。（ふたば園）							
					自主事業収入	1,030,859	・就労移行については、事業者間で共有している情報やふくしネットを活用して個々の利用者に向けた就労先探しを行っている。これにより複数名の利用者が就職に結びついており、利用希望者等からも、高い評価を受け、施設見学者や実習体験者が引き続き来							
					損益	5,438,272	(2) 苦情・改善等の要望事項							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	12,564,811	・利用者の他利用者に対する言動が一線を越えており、複数の利用者からの苦情になっている。 ・利用者間のトラブルへの職員対応への苦情。（仲間園）								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		施設の目的及び基本方針に適合した運営を行っており、利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。								
施設の有効活用	4	8					また、家族や保護者、地元住民とも協力・連携をとりながら事業が実施された。							
利用者評価	3	12					施設の有効活用の面では、就労移行支援における職場定着が好成績であることと、就労定着支援に関しては、こまかなフォローを行っていることから、評価を4とした。							
事業収支	3	6					次年度の目標・取組み等							
管理運営全般	3	12					引き続き、安定したサービスの提供に努める。							
危機管理体制	3	12					不審者等に対処するため、防犯マニュアルを作成し、事業所の安全管理に努める。							
地域連携	3	6					指定管理者 自己評価							
													C	

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	障害児通園施設（篠ノ井愛の樹園）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	23,063,276	29,850,954	児童発達支援、放課後等デイ	人/日	10	11	11	11	100%	
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	16,851,147	19,354,766	障害児相談支援	人/年	238	292	355	0	0%	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	6,212,129	10,496,188	保育所等訪問支援事業	人/年	-	-	69	95	138%	
実施事業概要	児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業（多機能型）、保育所等訪問支援、			平成30年度 指定管理者 収支	支出	34,021,553	利用者評価							
					収入	43,791,603	(1) 良好とする評価							
					自主事業支出	1,243,463	・ 障害児を抱えた保護者の相談相手として、日々専門知識に基づく適切な助言がされている。							
					自主事業収入	1,743,353	・ 障害児相談など、必要な支援が得られるよう、広く連携して対応している。							
					損益	10,269,940	(2) 苦情・改善等の要望事項							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	3,319,211	なし								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			60	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型			・ 専門性を備えた職員を配置し、障害児相談支援など広く支援を行うとともに、関係機関と連携を取りながら、障害児の福祉の増進のため総合的に事業を実施している。 ・ 多様な障害特性に合わせた対応や取り組みを、限られたスペースの中で実施しており、障害児の福祉増進に取り組んでいる。 ・ 利用者（保護者）のニーズに応えるため、朝夕の延長保育を実施している。（障害児自立サポート事業で対応）							
施設の有効活用	3	6					次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価 C
利用者評価	3	12					・ 引き続き、専門性を備えた職員の配置と、相談支援などを通し、障害児の支援・療育のための事業を実施していく。							
事業収支	3	6												
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	12												
地域連携	3	6												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	障害者支援施設（ひかり学園）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	232,529,517	234,811,981	生活介護	人/日	69	63	66	65	98%	
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	172,903,498	174,637,216	自立訓練（生活訓練）	人/日	0	0	0	0	####	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	59,626,019	60,174,765	施設入所支援	人/日	63	66	63	62	98%	
実施事業概要	生活介護 施設入所支援 短期入所			平成30年度 指定管理者 収支	市実支出額 対前年度増減	548,746	短期入所							
					前年度の増減額（H29-H28）	-5,225,561	利用者評価							
					支出	305,831,711	(1) 良好とする評価							
					収入	324,069,935	・ 誕生日には、誕生日メニューとして何でも好きなメニューをリクエストに応じて提供しプレゼントを贈るなど、施設利用者に喜ばれる取り組みを実施している。 ・ 個別外出のイベントを計画している。 (短期入所) 利用希望者には可能な限り要望に応じている。							
					自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
自主事業収入	2,130,063	・ ひかり棟の空調の老朽化に伴い、冷暖房を使えない日があり利用者や家族から苦情が出ている。修理に何日もかかり、施設として対応ができないでいる。 ・ 施設内に放尿している利用者があり、施設内で尿臭がしている時が多く苦情が出ている。放尿のせいでつくし棟の男子トイレ周辺の床を何度も修繕している。また、トイレも腐食箇所等あり改修が必要な状況になってきている。												
損益	20,368,287													
昨年度実績	29,177,834													
担当課	障害福祉課			総合評価 (100点満点)			64	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		施設の設置目的を理解し、利用者が安心して利用している。家族会（保護者会）等との連携を図りながら事業が実施された。管理経費についても経費の節減に努め、指定管理者として適切に事業運営にあたった面は評価できる。 地域連携については、地元ボランティアサークルと協働して入居者支援を行なっていることから評価を4とした。 事業収支については、損益額から健全な経営がなされているものと考えられるため、評価を4とした。								
施設の有効活用	3	6					次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価 C
利用者評価	3	12					施設利用者の高齢化が著しく、車椅子、歩行者、杖等の利用者が増加することに伴い、施設内のより一層のバリアフリー化を図ること、また、施設設備の老朽化に備え、年次計画により設備の更新を進め、住環境の充実と利用者支援を適切に実施する。 なお、施設では、H30年度から、有事の際の地域ネットワークを構築するため、地域との協議をおこなってきたので、今後も継続していきたい。							
事業収支	4	8												
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	12												
地域連携	4	8												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	障害者福祉施設ハーモニー桃の郷			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	歳出	162,920,766	169,438,670	かがやき（生活介護）	人/日	27	27	26	24
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	97,964,975	104,076,502	びあぼーと（重症者多機能型）	人/日	5	5	5	5	100%
	実支出額	64,955,792		65,362,168	希望の家（就労移行支援）	人/日	4	5	4	3	75%		
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 （5年間）			市実支出額 対前年度増減	406,377		希望の家（就労継続支援B型）	人/日	15	14	14	15	107%
実施事業概要	・重症心身障害者支援（生活介護、児童発達支援、放課後等デイサービス）【びあぼーと】 ・生活介護【かがやき】 ・就労支援（就労移行支援、就労継続支援B型）【希望の家】 ・地域生活支援【はばたき】 ・相談支援（一般相談、特定相談）【ほっとらいふ相談室】 ・生活支援（訪問系サービス等）【ほっとらいふステーション】			平成30年度指定管理者収支	支出	155,422,452	利用者評価						
					収入	166,308,001	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	101,152,957	・利用者及び家族との懇談や家族会に参加して、常に利用者等のニーズ把握に努め、苦情があった時は苦情解決責任者（所長）が責任を持って問題に対処しています。						
					自主事業収入	98,981,354	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	8,713,946	・30年度の苦情は2件あった。①かがやきで補そう具の装着が不十分であったための苦情 ②送迎の際の連絡方法の不便にあり、施設利用が出来なく苦情となる。						
					昨年度実績	8,221,737	・毎年度、駐車場が狭いので駐車できないという苦情がある						
担当課	障害福祉課			総合評価 (100点満点)		62	評価理由						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型			・複数の福祉サービスを提供するとともに、各事業が連携し、共通して行うサービスに係る職員を効率的に配置しながら事業運営に当たっている点について評価できる。 ・コスト削減に対する取組みとしてリースや各種消耗品等の価格情報の共有等法人内に事務部会を設け、法人全体として管理経費の節減に努めている。 ・地域連携については、施設の貸出しをはじめ、奉仕活動やイベントへの参加により、地域とのつながりを継続していることは評価できる。 ・大きなトラブル、苦情もなく指定管理者として安定的な事業運営を行っていることは評価できる。 ・地域連携については、学校との協働、地域奉仕活動の参加などの積極的な姿勢から評価を4とした。						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型			次年度の目標・取組み等					指定管理者 自己評価 B	
施設の有効活用	3	6			複合施設として、総合的に事業の連携を図り、障害者及び障害児の自立した日常生活や社会生活を営むために必要な安定した支援提供を行いながら、相談支援業務や地域と連携して事業実施していただきたい。								
利用者評価	3	12											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	地域活動支援センターこぶし			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	代行制	歳出	8,583,000	8,941,077	利用者数	人/年	3,068	3,035	3,413	3,147
指定管理者	社会福祉法人長野県社会福祉事業団			歳入	0	0							
	実支出額	8,583,000		8,941,077	市実支出額 対前年度増減	358,077							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 （5年間）			前年度の増減額（H29-H28）	260,000								
実施事業概要	・作業訓練、生活訓練、社会体験訓練、相談			平成30年度指定管理者収支	支出	8,202,176	利用者評価						
					収入	9,851,629	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	利用者及び保護者からの評価は概ね良好であるが、特に良いという評価が若干減る結果となった。						
					自主事業収入	0	【意見】 ・仕事が楽しいのでもっと働きたい ・作品作りがうまく出来た、とても楽しみだった ・外出（カラオケ、ボウリング）が楽しかった ・良く説明してもらえる						
					損益	1,649,453	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					昨年度実績	583,284	①ノバ（ノバフォーム）や箱折り作業がやりたい ②カラオケ機器を買ってもらったが、外に出かけた方がいい（自分の好きな歌がないため） ③決まりを守らない人がいるのが気に入らない						
担当課	障害福祉課			総合評価 (100点満点)		68	評価理由						
評価区分	評価	点数	施設分類	保健福祉・医療型			施設の目的及び基本方針に適合した運営を行っており、苦情や事故もなく、利用者に対して日々の考察が実施されており、利用者の立場に立った安定したサービスが提供されている。また、複合施設内にあるため家族や地域との関わりも多い。 3 利用者評価については、こまめにアンケートを実施し、利用者の満足度の把握に努めており、雨天・降雪時や冬季間の高齢者等への送迎実施、創作活動等が利用者から良好な評価を得ていることから、評価を「4」とした。 また、職員の配置では、利用者数と業務内容から本来は支援員を3名希望したいところだが、前年度以前から同額となる指定管理料の範囲内で適正な事業収支を保つため、平成30年度は支援員1名をパートタイムとし、人件費を抑えるために工夫した。事業費面を苦慮した処置となるが、サービスの質は維持されている。						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型			次年度の目標・取組み等					指定管理者 自己評価 C	
施設の有効活用	3	6			グループ施設からの利用者が多く、新たな利用者の掘り起こしが課題として存在するが、利用定員を満たすために、引き続き利用増に向けた取り組みを継続的に実施する。								
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	地域活動支援センターとがくしよ うまの家			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	代行制	歳出	8,380,000	8,480,000	利用者数	人/日	6	5	5	5
指定管理者	特定非営利活動法人とがくしよ ま			歳入	0	0							
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			実支出額	8,380,000	8,480,000							
実施事業概要	・作業訓練、生活訓練、社会体験訓練、 相談			平成30年度 指定管理者 収支	支出	10,696,050	利用者評価						
					収入	10,841,550	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・しよまの家に来ることが張り合いです。 ・食事が格安で提供していただき助かる。						
					自主事業収入	219,700	・規則正しい生活ができるようになった。 ・毎日過ごす所が有るのがうれしい。 ・指導員さん達がやさしいのがうれしい。 ・自分の病気とうまく付き合うヒントをもらったとき。						
					損益	365,200	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	障害福祉課			昨年度実績	-480,681	特になし							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			68	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型			・月に1度実施されている様々な交流行事は、施設の利用者から高い評価を得ている。特に、春先・秋口の買い物ツアーは、食料や衣類の買い物ができ家族や介護施設職員からも喜ばれています。 ・施設利用者に対する支援の方法について、地区の保健センター保健師と毎月1回の職員会の機会を設けて情報交換を行うことで、より細やかな対応ができています。また、高齢障害者の介護支援も情報交換で対応ができています。緊急時対応・健康状態の情報も連携の中で支援されている。 ・必要な保守点検の実施による施設維持管理及び防災訓練の実施による危機管理対策は講じられており、適切な事業運営が行われている。 ・平成30年度は、個人情報取り扱い・苦情解決・第三者委員の設置等の要綱の整備のほか、様々な組						
施設の有効活用	3	6		<p>次年度の目標・取組み等</p> <ul style="list-style-type: none"> 喫煙対策；食堂の来客者、通所者の禁煙は困難なことから、ボックス型喫煙室の設置について検討希望が提示されたほか、鋼板葺き屋根の経年劣化に伴う塗装の要望があり、併せて雨どいの腐食による雨漏り、冬期間のつららの落下による利用者等受傷危険予防のための修繕について要望があった。 施設を利用した自主事業として、高齢者を対象とした“オレンジカフェ”は毎週開催され、当事業への参加も好評であることから、今後も、意欲的に自主事業を展開していただきたい。 							指定管理者 自己評価 C		
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	地域活動支援センターてづくな			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	代行制	歳出	7,600,000	7,600,000	作業指導及び訓練	人/年	1,739	1,783	1,638	1,640
指定管理者	特定非営利活動法人共同作業所てづ くな			歳入	0	0	生活指導	人/年	1,739	1,783	1,638	1,640	100%
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			実支出額	7,600,000	7,600,000	相談事業	人/年	30	30	25	13	52%
実施事業概要	・作業訓練、生活訓練、社会体験訓練、 相談			平成30年度 指定管理者 収支	支出	9,337,445	利用者評価						
					収入	9,910,956	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	日中において活動する場所・作業所として、利用者としては、無理のない、安心感、安定感のある充実した日々を過ごしている。また、家族的な雰囲気を保っている作業所であり、楽しい企画や相談等を設けて、心身の健康管理にも配慮いただいている。明るく、積極的に作業に参加できる。						
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	573,511	施設や事業に対する要望については特になし。						
担当課	障害福祉課			昨年度実績	690,037								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			68	評価理由						
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉・医療型			利用者や家族的な雰囲気等で施設を運営する姿勢が見て取れ、受託作業や自主生産品等も様々な工夫のもと、利用者の工賃アップに取り組んでいる姿勢が評価できる。 所在地の地理的な問題、交通手段、利用者の高齢化だけでなく、地域の過疎・高齢化など様々な要因が大きく、施設利用対象者の減少が見込まれる。地域的な問題から大幅な利用率の増加は見込めないと考えられるが、障害者の日中の生活の場であり、就労の場であることを第一に考えた施設運営をしています。 平成30年度の法人財務諸表から良好な財務状況と思われ、施設内の雰囲気も和やかで良好なことから「指定管理者の健全性」及び「利用者評価」を4とし、地元地域との連携が良好なことから「地域連携」を4と評価した。						
施設の有効活用	3	6		<p>次年度の目標・取組み等</p> <p>民生委員や保健師等と連携を取りながら、引き続き、新規利用者の掘り起こしや施設利用に向けた取り組みを継続し、成果に結び付けてもらいたい。 組織的な生産・創作作業を実施することで、利用者相互の協調性を養い、協力体制を整えてもらいたい。</p>							指定管理者 自己評価 B		
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	地域活動支援センターつくし			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制	代行制	歳出	9,017,000	9,017,000	利用者数	人/日	6	4	4	4
指定管理者	社会福祉法人信濃の星			歳入	0	0							
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）			実支出額	9,017,000	9,017,000							
実施事業概要	・作業訓練、生活訓練、社会体験訓練、相談			平成30年度指定管理者収支	支出	13,061,312	利用者評価						
					収入	11,641,756	(1) 良好とする評価 (障害の特性から、自ら意思表示の困難な利用者もあり、利用者からの評価の把握が困難な場合がある) ・利用者にとって「つくし」への通所は日常的なことであり、習慣化している ・作業に参加したくない利用者は居るが、施設への通所を嫌悪している利用者はいない ・ゴールデンウィークの長期連休においても、施設利用者は不満を示さず、平常時同様に清掃等の受						
					自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・特になし						
					自主事業収入	0							
					損益	-1,419,556							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	-253,566								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		64	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		限られた人員の中で職員配置の見直しを図りながら、利用者の状況を考慮し地域の特性（中山間地域）を生かした農作業など、様々な活動や作業が提供されている。 苦情や事故も無く、農産物をイベントや各種施設で販売したり、地元施設や公共施設の清掃及び草取りの受託等、地元地域との連携を図っている。平成30年度は、生産活動のためにこれまで借用してきた水田の一部を、地主に返却した。個人情報の記載された書類を取り扱っているが、適切に管理されていることを聴取した。 利用者から「つくしがあることが有難い」との意思が示されていることから、3 利用者評価を「4」とした。							
施設の有効活用	3	6				次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 C			
利用者評価	4	16				<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の作業への意欲を高めるための取組み（利用者個々の支援計画、工賃アップに向けた取組み等） ・更なる地域内連携に向けてボランティア体制の枠組みを作るため、地域の高齢者の方々との連携を図る。 ・利用者の増加を図るためのイベントや送迎方法の検討。 ・生産品の販売について安定化を図る。 							
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	地域活動支援センターけやき			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制	代行制	歳出	9,547,000	9,547,000	利用者数（登録者）	人	12	13	12	12
指定管理者	特定非営利活動法人なかじょう			歳入	0	0							
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）			実支出額	9,547,000	9,547,000							
実施事業概要	・作業訓練、生活訓練、社会体験訓練、相談			平成30年度指定管理者収支	支出	10,106,924	利用者評価						
					収入	12,069,118	(1) 良好とする評価 ・利用者の要望に沿い、地元だけでなく周辺地域へも出かけ、積極的に地域間の交流を図っている。 ・自宅での生活が困難となってきた利用者のために、施設（グループホーム）入所について、交渉や手続きを行っている。 ・利用者及び家族から、「この施設「けやき」が、本当の自分の居場所」「ここがなくなるようなら困						
					自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 特になし						
					自主事業収入	0							
					損益	1,962,194							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	1,387,583								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		64	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		利用者の状況を考慮し、近隣企業からの受注を図ったり、地域の特性（中山間地域）を生かした農作業など様々な活動や作業が提供されている。 自主事業では苗物などの販売にも力を入れ、当該施設ならではの特産品（さわり織り）の製作も行っている。 地域的な問題から、大幅な利用率の増加は見込めないと思われるが、施設利用者にとって日中の生活の場であり、就労の場であることを第一とし、毎日の送迎等、通所者に対するサービスを実施しながら、施設を運営している。 利用者が「けやき」を必要としており、通所することを楽しみ（生きがい）にしている旨の意思表示があったことから、3 利用者評価を「4」とした。							
施設の有効活用	3	6				次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 C			
利用者評価	4	16				<ul style="list-style-type: none"> ・地域の保健師、民生委員等との連携により、地域内の情報を共有することで、新たな利用者の受入れを図る等、利用者増に向けての取組みを引き続き行う。 ・安定した作業の確保と、工賃アップへの取組みを、引き続き行う。 							
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	一体型共同生活介護施設（三津和園）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	10,752,348	13,291,534	共同生活援助	人/月	7	6	6	7	117%
指定管理者	社会福祉法人信濃の星			歳入	7,547,481	9,117,948	短期入所（延べ利用日数）	日	227	38	220	40	18%
	指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）			実支出額	3,204,867	4,173,586	短期入所（利用者実数）	人	1	3	2	1
実施事業概要	共同生活援助 短期入所			平成30年度 指定管理者 収支	支出	14,498,097	利用者評価						
					収入	15,635,672	(1) 良好とする評価 ・利用者各人の特性の情報共有や継続的な支援に努めている。 ・年末年始等の長期連休期間も、利用者の家族からの要望により、平常時同様に受け入れを行っている。 ・利用者にとって、「三津和園」が自宅に相当していることから、利用者本人及び家族から「今後も、 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・苦情・クレーム等は特にない						
					自主事業支出	0							
					自主事業収入	0							
					損益	1,137,575							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	2,537,225								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		68		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型									
施設の有効活用	3	6											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価						
<ul style="list-style-type: none"> 強度行動障害研修に引き続き参加し、支援のためのスキルアップ及び理解を深め、利用者がより穏やかに生活できるよう、支援体制の整備を進めてもらいたい。 また、短期入所の利用者増に向け、対処法を検討するとともに、工夫を講じてほしい。 							C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	障害者福祉施設ほたるの里			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	0	17,296,866	生活介護	人/日	—	—	—	11	#####
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	0	12,915,950							
	指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日（3年間）			実支出額	0	4,380,916						
実施事業概要	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第5条第7項に規定する生活介護の実施に関する業務 施設、付属設備及び物品の維持管理に関する業務 ほか			平成30年度 指定管理者 収支	支出	27,134,109	利用者評価						
					収入	21,354,031	(1) 良好とする評価 ・施設利用者からの要望が多かったことから（利用者に歌の好きな人が多い）、カラオケを行ったところ、ストレス解消等の効果もあり、利用者から好評を得た。 ・日帰り旅行を実施したところ、利用者からの評価は良好であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・市で開催している「障害者スポーツ大会」の案内通知がなかったため（前年までは当施設から4名程度参加していた）、利用者の保護者から問合せが寄せられた。 ・特に“苦情”に相当する意向は提示されていない。						
					自主事業支出	0							
					自主事業収入	0							
					損益	-5,780,078							
担当課	障害福祉課			昨年度実績	0								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型									
施設の有効活用	3	6											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価						
<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度は生活介護事業所として開所した初年度となったため、施設利用者実績は定員割れとなった。施設のPR、施設立地に伴う通所に係る困難等を含め、施設利用者の確保、利用率の増加を図るための方策と工夫は必要と考えられる。 							C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	保健保養訓練センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 一部利用料金制	歳出	38,726,308	38,907,308	延利用者数	人	3,162	2,719	2,714	2,369	87%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			歳入	0	0	うち宿泊者	人	3,141	2,705	2,666	2,362	89%
	実支出額	38,726,308		38,907,308	うち休憩者	人	21	14	48	7	15%		
指定期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日 (1年間)			市実支出額 対前年度増減	181,000		前年度の増減額 (H29-H28)	-137,000					
実施事業概要	宿泊・休憩、機能回復訓練、食事、入浴、利用者を対象とした教室・講座・レクリエーション行事等			平成30年度 指定管理者 収支	支出	42,532,812	利用者評価						
					収入	42,294,993	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	8,477,744	・安い料金を宿泊できるため何連泊もできて有り難い。 ・館内が清潔で気持ちよく泊まれる。 ・毎日行われる講座や体操、ゲートボールが楽しい。 ・成分豊富な温泉が身体に効く、足腰の痛みが和らいだ。 ・イベントが楽しみ。						
					自主事業収入	8,226,705	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	-488,858	・こんなに良い施設を終わらさないでほしい。 ・1年でも長く存続させてほしい。						
担当課	保健所健康課			昨年度実績	2,003,076								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉2型		利用者のほとんどは80歳以上の高齢者のため、健康管理が可能な看護師の雇用により体調変化による事故防止に努めるなど、利用者の年齢層に応じた運営を行っている。また、サービスの向上のための自主事業（食事提供、売店運営、教室・行事の開催など）の実施や、近隣の松代荘・老人憩の家と連携した修繕など効率的な維持管理を行っている。利用者数は高齢利用者の体調不良によるキャンセル等が影響し減少となったものの、各項目とも計画どおり運営されており、年度末に問題なく閉館となったことから「3」と評価した。							
施設の有効活用	3	12			次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価 C		
利用者評価	3	12			保健保養訓練センターの廃止後、既存施設は、松代老人憩の家に転用予定。								
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	児童館、児童センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	36	利用料金 ／代行制 代行制	歳出	110,441,000	111,007,000	利用者数		667,183	665,094	668,672	673,321	101%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会福祉協議会			歳入	0	0							
	実支出額	110,441,000		111,007,000	市実支出額 対前年度増減	566,000							
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			前年度の増減額 (H29-H28)	-8,583,000								
実施事業概要	施設の運営（運営委員会の設置、職員の配置・研修、自主事業の実施、地域との連携）、施設の維持管理（建築物の保守管理、建築設備保守業務、清掃業務）			平成30年度 指定管理者 収支	支出	105,496,945	利用者評価						
					収入	111,007,000	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	芹田子どもプラザ、信州新町子どもプラザにおいて、開館時間の延長を行った。						
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	5,510,055	・職員の言葉づかいが悪い。 ・職員の対応が悪い。 ・説明不足と感ずることがあり、納得できないことがある。						
担当課	こども政策課			昨年度実績	5,735,519								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62		評価理由						
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉・医療型		指定管理者の安定性の点で、長野市社会福祉協議会は、財政基盤も安定しており、施設の管理・運営も指定管理料の範囲内で実施していることから、「指定管理者としての健全性」を「4」とした。 ・利用者への要望について聞き取りをした内容が「開館時間の延長」のみの回答であったため、「利用者評価」を「2」とした。 ・経費節減しながらも、仕様書、基本協定及び事業計画に沿った管理運営を実施できているため、「事業収支」は「4」とした。 ・運営委員会、館長・施設長会等を通じて、地域、施設間の連携を維持し、学校側とは連絡会などを開催し、情報の共有と連携を図っているため、「地域連携」は「4」とした。							
施設の有効活用	3	6			次年度の目標・取組み等						指定管理者 自己評価 C		
利用者評価	2	8			開館日数や延長開館時間の設定など保護者の把握をするともに、職員の適切な確保と配置を図り、子どもを安全・安心に預けられる居場所を提供する。								
事業収支	4	8											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	吉田児童センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	代行制	歳出	3,243,000	3,175,000	吉田児童センター	人	24,689	19,190	20,873	23,039
指定管理者	吉田地区住民自治協議会			歳入	0	0							
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			実支出額	3,243,000	3,175,000							
実施事業概要	施設の設置・運営（運営委員会の設置、職員の配置・研修、自主事業の実施、地域との連携）、施設の維持管理（建築物の保守管理、建築設備保守業務、清掃業務）			平成30年度 指定管理者 収支	支出	3,164,601	利用者評価						
					収入	3,175,000	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・毎日のお迎えの際の報告・連絡・相談を通してコミュニケーションを図ることで速やかな対応ができています。						
					自主事業収入	0	・その日の子どもの健康状態や友達とのトラブルについて、保護者へ丁寧に伝えている。						
					損益	10,399	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	こども政策課			昨年度実績	63,000	・土曜日朝の開館を8：30より早めてほしい。 ・午後6：30までのお迎えが困難な日がある。 ・児童が大勢いるため、お迎えに幼い子を同伴して行く時は危険を感ずるので、呼び出してほしい。							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		・吉田地区の子ども達は、吉田地区が一丸となって育てるという理念のもと、吉田地区住民自治協議会内の各種団体等との連絡を図り、地区児童の健全な育成に寄与していることから、「地域連携」を「4」とした。							
施設の有効活用	3	6					次年度の目標・取組み等						
利用者評価	3	12					・引き続き、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするため、適切な職員配置を行い児童館運営を行う。 ・地域の住民やボランティアと、子どもに関わる関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成を図る。						
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
指定管理者自己評価	C												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	豊野西部児童センター、豊野東部児童館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金 ／代行制	代行制	歳出	6,104,000	6,433,000	利用者数	人	29,956	30,817	30,533	30,793
指定管理者	企業組合労協ながの			歳入	0	0							
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			実支出額	6,104,000	6,433,000							
実施事業概要	施設の運営（運営委員会の設置、職員の配置・研修、自主事業の実施、地域との連携）、施設の維持管理（建築物の保守管理、建築設備保守業務、清掃業務）			平成30年度 指定管理者 収支	支出	6,624,400	利用者評価						
					収入	6,433,000	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	利用者アンケートから、多くの児童が両施設を楽しく利用している。保護者との信頼関係も培われている。						
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	-191,400	・友達とトラブルになった時、子どもが友達への対応に困っていないか心配がある。 ・いけない事をしたらきちんと叱って欲しい。 ・ことは遣いを丁寧にしてほしい。 ・職員間での意見を統一して欲しい。 ・感情的に怒らないで欲しい。						
担当課	こども政策課			昨年度実績	-250,340	・利用者へのアンケート調査を実施し、豊野西部児童センターと豊野東部児童館を合わせて86.2%の子どもたちが楽しく来館していると回答しており、多くの子どもたちが満足している。また苦情や要望について両館職員で共通課題として話し合いを持ち、できる限りの改善に努めていることから「利用者評価」を「4」とした。 ・地域公民館と連携してお祭りに参加していることや、地域の未就園児を持つ保護者に各種教室を開催していることから「地域連携」を「4」とした。							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型		次年度の目標・取組み等							
施設の有効活用	3	6					・引き続き、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにするため、適切な職員配置を行い児童館運営に努める。 ・地域の住民やボランティアと、子どもに関わる関係機関等と連携して、地域における子どもの健全育成を図る。						
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
指定管理者自己評価	C												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	母子生活支援施設（美和荘）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制	代行制	歳出	32,074,000	32,074,000	新規委託依頼世帯数	世帯	8	7	3	6
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	21,899,138	21,001,923	年間累計入所世帯数	世帯	70	80	95	66	69%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	10,174,862	11,072,077							
実施事業概要	母子への日常生活、就労、養育、地域生活に向けた自立支援等、児童福祉法第38条に基づき実施。その他年間事業として、各種行事、母親懇談会、避難訓練を実施。			平成30年度指定管理者収支	支出	34,625,345	利用者評価						
					収入	32,993,057	(1) 良好とする評価 ・不安な時に相談できることが助かる。 ・退所の時に寂しい気持ちとなり、いかに居心地が良かったか分かった。 ・アフターケアより「何かあったらここに来ようと思える場所」 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①蜂、ダニ等の駆除について ②浴室の蛇口の不備について ③廊下の消灯時間を遅くしてほしい ④居室のエアコン、湯沸かし器の不調						
					自主事業支出	0							
					自主事業収入	0							
					損益	-1,632,288							
担当課	子育て支援課			昨年度実績	14,216								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		74		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉2型		措置元の福祉事務所に対して、定期的に入所者の状況報告をすることにより、支援の内容や方法について綿密な情報共有を行い、支援者に対応をしている。入所者に対して、自立に向けた支援内容を理解した上で自己決定ができるように対処方法の見直しを行い、早期退所に向けた取り組みをしている。支援する職員の資質向上のため、各種専門的な研修に参加、定例会議を利用して職場内研修を実施し全職員に対して研修内容の共有を図った。入所者の声を反映した母子での思い出作りのためのバス遠足など入所者の精神面に配慮した行事を行い、入所者から高評価をもらっている。地域への理解を深めるため、交流を積極的に行うとともに、災害時の防災協定の締結を行った。個人情報管理には、十分に注意を払い緊急時の対応に迅速に行えるよう職員への連絡体制を整備し対応している。 次年度の目標・取組み等 ・建築後40年以上が経過し老朽化及び耐震性が不足していることから、入所者の安全性を確保するため、改築を含め施設の在り方について早急に今後の方向性を決定する。							
施設の有効活用	4	16											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	4	16											
地域連携	4	8											
指定管理者の健全性	4	8		施設分類	保健福祉2型		指定管理者 自己評価 B						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	もんぜんぶら座こども広場（じゃん・けん・ぼん）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制	代行制	歳出	18,452,000	18,452,000	利用者数	人	49,239	47,193	46,813	45,519
指定管理者	特定非営利活動法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト			歳入	8,446,000	8,513,000	出張広場参加者	人			906	1,295	143%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	10,006,000	9,939,000	新規登録乳幼児数	人	2,431	2,292	2,304	2,127	92%
実施事業概要	①子育て中の親とこどもの交流に関する事業、②子育てに関する相談、③子育てに関する情報提供、④あそびに関する指導及び助言、⑤その他子育ての支援に関すること			平成30年度指定管理者収支	支出	19,536,847	利用者評価						
					収入	19,605,522	(1) 良好とする評価 ・アンケート調査結果…「スタッフの対応」満足70%、まあ満足28%で利用者の98%がスタッフの対応に満足。自由記述では「いつも笑顔でやさしく丁寧」「細やかな気配り、声がけしていただきありがたい」「話しやすく、相談にも乗っていただける」などスタッフの話しかけや見守りに対して高評価を得ている。 ・利用目的…利用者は、広く安全な場所で子どもとのびのびと遊べ、スタッフが行う午前と午後の親子 (2) 苦情・改善等の要望事項 アンケート調査…改善点として駐車場50%、日当たり8%、間取り3%、防犯・防災3%と駐車場・建物の構造上の課題について不満を感じている人が多い。また、自由記述でも「ねんねの会・次の会など、長いと駐車場代が結構出費」などの意見があり、指定管理者だけでは解決できない課題となっている。利用者会議…会議室が埋まっていることが多く、サークル活動の日程調整が困難。						
					自主事業支出	255,296							
					自主事業収入	259,614							
					損益	72,993							
担当課	保育・幼稚園課			昨年度実績	77,568								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		80		評価理由						
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉2型		・子育て支援拠点としての趣旨を踏まえ、設置目的や運営方針に沿った管理運営を良好に行っていることから、「指定管理者の健全性」を「4」とした。 ・電子及び紙媒体などを活用して積極的に情報発信を行っているほか、保健センターなどと連携して出張広場の開催するなど利用者の満足度向上を図る取り組みが出張広場参加者数の大幅な増加に反映されていることを評価し、「施設の有効活用」を「5」とした。 ・アンケートでは98%の利用者がスタッフの対応に満足しており、子育て世代の意見を反映した自主事業が好評を得ている。改善要望に対しても、利用者の意見や立場を考慮し行事日程の調整、意見に回答するなどの取り組みを評価し、「利用者評価」を「4」とした。 ・保育士などの有資格者を多数配置し、事業や講座に生かしている。業務のマニュアル化やシステム化 次年度の目標・取組み等 ・利用者支援事業（子育てコンシェルジュ）の開始により、身近な場所での相談や情報提供などの支援、関係機関との連携・協働体制を構築していく。当事者目線に立った寄り添い型の支援を行っていく。 ・11月よりもんぜんぶら座の耐震工事が始まるため、利用者に注意喚起を行うとともに、もんぜんぶら座事務局と連携して利用者が安全に安心して利用できる施設運営を期待する。							
施設の有効活用	5	20											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	4	8											
危機管理体制	3	12											
地域連携	5	10											
指定管理者の健全性	4	8		施設分類	保健福祉2型		指定管理者 自己評価 A						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	篠ノ井こども広場（このゆびとまれ）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金／代行制	代行制	歳出	20,016,000	20,016,000	利用者数	人	36,575	36,111	33,848	32,154	95%
指定管理者	特定非営利活動法人ワーカーズコープ			歳入	6,499,000	6,606,000	乳幼児利用者数	人	19,475	19,040	17,743	16,801	95%	
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			実支出額	13,517,000	13,410,000	新規登録乳幼児数	人	1,298	1,514	1,363	1,251	92%	
実施事業概要	①子育て中の親とこどもの交流に関する事業、②子育てに関する相談、③子育てに関する情報提供、④遊びに関する指導及び助言、⑤その他子育ての支援に関すること			平成30年度指定管理者収支	市実支出額 対前年度増減	-107,000		相談会相談件数	件	732	874	1,011	1,338	132%
					前年度の増減額（H29-H28）	-155,920		利用者評価						
					支出	19,701,100		(1) 良好とする評価						
					収入	20,152,480		利用者アンケート調査…「スタッフは挨拶と笑顔で迎えてくれる」当てはまる95%、大体当てはまる5%。「スタッフは気持ちを受け止めて共感してくれる」当てはまる63%、大体当てはまる31%。自由記述では「いつも話しかけてくれて大変良くしてもらっている」「笑顔で名前を覚えてくれてうれしい」などスタッフの対応が高評価を得ている。「多様な親子が利用できる雰囲気がある」当てはまる83%、大体当てはまる15%と多種多様な方を受け						
					自主事業支出	189,853		(2) 苦情・改善等の要望事項						
自主事業収入	180,300		・授乳室に時計があると良い。上の子を連れていっていると時間が分からなくなる。											
損益	441,827		・ボランティアで来てくださる方のイベントの内容を子ども向けにして欲しい。											
昨年度実績	297,245		・おもちゃを増やして欲しい。											
担当課	保育・幼稚園課			・上の子の年齢でも使用しやすい場所にして欲しい。										
評価区分		評価	点数	総合評価（100点満点）		76	評価理由							
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	保健福祉2型			・全国展開している子育て支援事業の経験を生かした施設運営を評価し、「指定管理者の健全性」を「4」とした。							
施設の有効活用	4	16		・少子化、未満児保育需要の増加、近隣に民間の遊び場が開設したことなどから、利用者は減少傾向にあるが、利用者のニーズを考慮した講座・イベントの開催や、多様な自主事業の開催により継続利用者を確保していることを評価し、「施設の有効活用」を「4」とした。										
利用者評価	4	16		・利用者アンケートからスタッフに対する評価は2項目が90%を超えている。また、利用者の要望に対応したスタッフの配置、職員研修による個人情報保護の徹底などの対応を評価し、「利用者評価」を「4」とした。										
事業収支	3	6		・ロボット掃除機を導入や業務マニュアルの見直しなどの施設運営の効率化を評価し、「管理運営全般」										
管理運営全般	4	8		次年度の目標・取組み等										
危機管理体制	3	12		・利用者支援事業（子育てコンシェルジュ）の開始により、身近な場所での相談や情報提供などの支援、関係機関との連携・協働体制を構築していく。当事者目線に立った寄り添い型の支援を行っていく。										
地域連携	5	10		・保健センターなど関係機関との連携・共催による「ママトークin犀南保健センター」「園児の遊び場」の継続開催により、利用者の居場所の確保に期待する。										
指定管理者自己評価											A			

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	保育園（芋井、青池、清野、西条）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	4	利用料金／代行制	一部利用料金制	歳出	162,685,177	151,187,597	芋井保育園 在園児数	人	18	18	16	12	75%
指定管理者	社会福祉法人長野市社会事業協会			歳入	22,283,250	21,546,370	青池保育園 在園児数	人	16	20	18	18	100%	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	140,401,927	129,641,227	清野保育園 在園児数	人	33	29	29	31	107%	
実施事業概要	・保育の実施 ・保育に関する相談、助言の実施 ・特別保育の実施			平成30年度指定管理者収支	市実支出額 対前年度増減	-10,760,700		西条保育園 在園児数	人	41	49	48	42	88%
					前年度の増減額（H29-H28）	-5,891,056		合計	人	108	116	111	103	93%
					支出	166,112,435		利用者評価						
					収入	158,728,050		(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0		《青池》地域、保護者との連携は良好。アットホームで個を大事にした保育や、のびのびした保育を評価された。						
自主事業収入	0		《西条》保護者の気持ちに寄り添った対応をしている。自然環境でのびのびと遊ばせ、子どもを尊重している。園・クラスだよりは別に個別のお便りがあり、子どもの様子が分かり嬉しい。マラソン、散歩、園外保育などは体づくりになる。											
損益	-7,384,385		(2) 苦情・改善等の要望事項											
昨年度実績	2,350,151		《青池》特に改善を求める声はないが、園児減少を心配している保護者がいる。											
担当課	保育・幼稚園課			《西条》特段の苦情はなし。										
評価区分		評価	点数	総合評価（100点満点）		66	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	保健福祉・医療型			・保護者対象のアンケートで、自然環境を生かした家庭的な保育や、保育士の対応、アンケート結果を行事内容に反映するなどの対応が評価されているため、「利用者評価」を「4」とした。							
施設の有効活用	3	6		・地域のお年寄りを招いての世代間交流の実施や、民生児童委員や地域の保健師と連携して未就園児の保護者を対象に園開放の開催、小学校のコミュニティ委員会などへの参加により積極的な情報発信と地域における子育て支援に努めていることから、「地域連携」を「4」とした。										
利用者評価	4	16		次年度の目標・取組み等										
事業収支	3	6		指定管理者が行う保育事業は、保護者から好評を得ていることから、引き続き運営を委託していく。										
管理運営全般	3	12		・いずれも中山間地に近い地域の保育所であるため、今後、入所児童数の減少が予想される。令和2年度の指定管理更新に向け、管理運営方針について指定管理者と協議を行う。										
危機管理体制	3	12		指定管理者自己評価										
地域連携	4	8		C										

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	勤労青少年ホーム（中部、北部、南部）、中高年齢労働者福祉センター（サンライフ長野）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	62,466,080	63,397,480	北部勤労青少年ホーム	人	28,515	29,426	30,187	30,183	100%
指定管理者	協同組合長野シーアイ開発センター			歳入	380,522	380,522	中部勤労青少年ホーム	人	23,796	25,091	25,589	24,970	98%
				実支出額	62,085,558	63,016,958	南部勤労青少年ホーム	人	22,974	24,859	25,445	25,810	101%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	931,400		中高年齢労働者福祉センター	人	73,231	74,336	75,235	76,564	102%
				前年度の増減額（H29-H28）	-517,449								
実施事業概要	・勤労青少年ホーム … 各種講座の開催、施設の貸出、クラブ等勤労青少年の自主的な活動の支援 ・中高年齢労働者福祉センター … 各種講座の開催・施設の貸出			平成30年度指定管理者収支	支出	90,491,010	利用者評価						
					収入	90,187,610	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	3,071,841	・あいさつ等気持ちが良い。 ・いつも笑顔で優しく接してくれる。 ・館内が綺麗に掃除されている。 ・除雪がしっかりしている。 ・受講料以上に満足感がある。						
					自主事業収入	3,409,400	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	34,159	・和室の畳、カーテンなど老朽化している。床がすべる。 ・冷暖房の効きが悪い。 ・トイレを洋式にしたり、ウォシュレットをつけたり、使いやすくしてほしい。 ・勉強の講座があるときは、歌や演奏の講座とかぶらないようにしてほしい。音が気になる。 ・駐車場が少ない、狭い。 など						
担当課	商工労働課			昨年度実績	-79,747								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		68	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		・施設利用者は4館で157,527人であり、平成29年度実績の156,456人と比較すると100.7%、1,071人の増加であり、現在の指定管理者が業務を開始した平成21年度の実績である101,106人と比較すると155.8%、56,421人の増加である。 ・講座の企画に関して、講座終了時に行うアンケートや聞き取りなどから、利用者の意見・要望を把握して、利用者ニーズに合わせた講座を開催していることで、利用者増加につながっている。 ・長野市が行った利用者アンケートでは、接客態度を「良い」又は「普通」と回答した人の割合が98.75%（H29 98.0%）、施設管理の満足度を「満足」又は「普通」とした人の割合は92.25%（H29 90.5%）、講座内容の満足度を「良い」又は「普通」とした人の割合は91.0%（H29 84.5%）と継続して高い値を保っている。							
施設の有効活用	4	16				次年度の目標・取組み等							
利用者評価	4	16				指定管理者自己評価							
事業収支	3	6				C							
管理運営全般	3	12				・余暇活動の充実の外に、労働法制に関する知識等の周知啓発など、他の施設にはない就労に役立つ知識や教養を提供することで、利用価値の高い施設を目指す。 ・老朽化した施設は、早期に修繕し、利用者の満足度の向上を目指す。							
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	オリンピック記念アリーナ（エムウェーブ）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	210,139,235	224,496,912	夏季イベント入場者数	人	291,374	250,468	207,751	287,669	138%
指定管理者	株式会社エムウェーブ			歳入	101,913,491	93,462,948	冬季イベント入場者数	人	60,700	69,238	61,474	52,677	86%
				実支出額	108,225,744	131,033,964	イベント件数	件	41	32	31	31	100%
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	22,808,220		スケート入場者数	人	86,617	78,682	76,802	74,858	97%
				前年度の増減額（H29-H28）	-10,639,633		長野オリンピックミュージアム入場者数	人	7,607	8,220	13,342	16,719	125%
実施事業概要	利用の許可に関する業務 施設及び設備の維持管理に関する業務 施設の効用を増加させる自主事業に関する業務 スピードスケートのナショナルトレーニングセンターに係る業務			平成30年度指定管理者収支	支出	398,080,463	利用者評価						
					収入	398,797,092	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	3,063,991	・アリーナ・会議室利用者の意見 インターチェンジが近く、交通アクセスが良い。新潟県の上越や群馬県が視野に入る。 アリーナに車が乗り入れられることや搬入口が広く、多いことから搬入・搬出が短時間でできる。 ・アイススケート利用者の意見 氷の状態が良い。氷が滑りやすい。スタッフが笑顔で、親切だった。スタッフの声掛け（挨拶）や						
					自主事業収入	5,801,452	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	3,454,090	・アリーナ・会議室利用者の意見 駐車可能台数が少ない。 ・アイススケート利用者の意見 整氷時間が長い。トイレが少ない。 食堂が平日や夜間に営業していない。						
担当課	観光振興課			昨年度実績	12,398,543								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62	評価理由							
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	施設貸出1型		・指定管理者は、本施設の管理運営のために設立された第三セクターで、本施設以外にも指定管理施設の運営を請け負う中で、平成30年度決算においても総資産額約3億9,300万円、純資産額約3億1,300万円と安定した経営状況である。また、施設の基本方針である「スケート競技の振興」を図るべく、損益の一部を「ながの夢応援基金」へ寄付していることから、「指定管理者の健全性」を「4」とした。							
施設の有効活用	3	12				次年度の目標・取組み等							
利用者評価	3	6				指定管理者自己評価							
事業収支	3	12				C							
管理運営全般	3	6				・策定した中長期保全計画を基に、施設の長寿命化計画（個別施設計画）の策定に取り組む。							
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況																
施設名	若里多目的スポーツアリーナ（ビッグハット）、若里市民文化ホール			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比										
	施設数	2	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	124,862,554	124,868,656	アリーナ入場者数	人	233,326	248,378	275,546	258,365	94%										
指定管理者	株式会社エムウェーブ			歳入	6,125,330	5,490,580	アリーナ利用件数	件	51	58	57	53	93%										
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	118,737,224	119,378,076	文化ホール入場者数	人	123,375	101,601	115,044	116,796	102%										
実施事業概要	アリーナ及びホールの貸館業務及びこれに付随する管理運営に係ること アリーナの冬期アイスリンクの設置及びこれに付随する管理運営に係ること 上記2点に係る施設及び駐車場等敷地内の維持管理と保守点検に係ること			平成30年度指定管理者収支	市実支出額 対前年度増減	640,852	文化ホール利用件数	件	193	185	192	204	106%										
					前年度の増減額（H29-H28）	-21,941,402	アイスリンク入場者数	人	35,452	30,225	16,741	13,713	82%										
					支出	250,376,554	利用者評価																
					収入	287,515,164	(1) 良好とする評価 ・アリーナ、ホールとも立地条件、駐車場を含む設備、清潔さなど借主からは好評です。																
					自主事業支出	83,700	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・会議室が取りにくい。																
自主事業収入	78,300																						
損益	37,133,210																						
昨年度実績	24,063,979																						
担当課	観光振興課																						
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62																		
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	施設貸出1型	評価理由																		
施設の有効活用	3	12																					
利用者評価	3	6											・指定管理者は、本施設のほか、同じく指定管理施設であるオリンピック記念アリーナの運営を請け負う中で、平成30年度決算においても総資産額約3億9,300万円、純資産額約3億1,300万円と安定した経営状況である。また、施設の基本方針である「スケート競技の振興」を図るべく、損益の一部を「ながの夢応援基金」へ寄付していることから、「指定管理者の健全性」を「4」とした。										
事業収支	3	12																			次年度の目標・取組み等		指定管理者自己評価 C
管理運営全般	3	6																			・策定した中長期保全計画を基に、施設の長寿命化計画（個別施設計画）の策定に取り組む。		
危機管理体制	3	12																					
地域連携	3	6																					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況																
施設名	飯綱高原観光施設（飯綱高原運動広場6、飯綱高原屋外市民ホール、小天狗の森フィールドアスレチック、飯綱高原キャンプ場、大座法師池ポー			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比										
	施設数	16	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	127,427,473	107,800,929	スキー場利用者数	人	18,777	31,224	39,216	29,092	74%										
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			歳入	2,272,792	232,325	キャンプ場利用者数	人	7,760	6,901	7,191	8,559	119%										
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	125,154,681	107,568,604	ポート場利用者数	人	7,096	4,868	7,040	5,484	78%										
実施事業概要	飯綱高原スキー場（リフト：5基・コース：10コース） ハイランドホール飯綱（ステージ等）、飯綱高原小天狗の森（遊具33ポイント）、飯綱高原キャンプ場（ログキャビン等）飯綱高原ポート場（普通ポート等）、飯綱高原運動広場（グラウンド、テニスコート等）			平成30年度指定管理者収支	市実支出額 対前年度増減	-17,586,077	ハイランドホール利用者数	人	2,182	1,477	358	1,819	508%										
					前年度の増減額（H29-H28）	-8,529,864	運動広場	人	4,022	4,107	2,749	2,391	87%										
					支出	133,062,857	利用者評価																
					収入	128,622,260	(1) 良好とする評価 ・スキー場のコース整備（圧雪）について、他のスキー場よりも丁寧で、滑り易いという声が多く聞かれた。 ・リフト料金が安く利用しやすい。 ・レンタルスキーの道具のが比較的新しく良い。 ・キャンプ場内は手入れが行き届き、特にトイレはきれいで良い。																
					自主事業支出	26,048,959	(2) 苦情・改善等の要望事項 【シーズン中有効な15時間券・30時間券】と【購入日当日のみ有効な4時間券】の違いの説明が不十分であったため、4時間券の購入者から、「残りの時間を使えないのか」という苦情があった。																
自主事業収入	18,332,082																						
損益	-12,157,474																						
昨年度実績	179,933																						
担当課	観光振興課																						
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62																		
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型	評価理由																		
施設の有効活用	3	12																					
利用者評価	3	12											・飯綱高原観光協会をはじめとする地域のイベントへの積極的な参加、協力があると認められることから「4」とした。										
事業収支	3	12																			次年度の目標・取組み等		指定管理者自己評価 D
管理運営全般	3	6																			・飯綱高原観光施設の整備計画に基づき、飯綱高原の誘客強化に向けた取り組みを進めていく。		
危機管理体制	3	6																					
地域連携	4	8																					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	国民宿舎松代荘			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	利用料金制	歳出	1,744,224	1,931,040	宿泊利用者数	人	22,698	22,347	21,677	21,904
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			歳入	4,084,000	2,000,000	入浴利用者数	人	161,694	155,768	147,204	147,565	100%
	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			実支出額	-2,339,776	-68,960	休憩利用者数（日帰宴会等）	人	102,363	10,115	9,674	9,356
実施事業概要	宿泊：客室全36室（152名収容） 外来入浴：午前10時～午後10時 日帰り宴会：午前10時～午後3時			平成30年度 指定管理者 収支	支出	406,884,968	利用者評価						
					収入	401,281,516	(1) 良好とする評価 ・施設全体がゆったりしていて、清潔で清掃が行きとどいていて気持ち良かった。 ・スタッフの皆さんの接客がとても親切でとても楽しくゆっくり宿泊できました。 ・温泉の泉質がとても良く、また来たいと思う温泉でした。 ・平屋の建物のため、館内に一切段差がなく、高齢者でも安心して泊れた。 ・食事がとても美味しくて、大変満足しました。 (2) 苦情・改善等の要望事項 A 洗面台に手拭きを置いてほしい。 B お風呂上りに水を飲めるようにしてほしい。 C wi-fiがどこでも使用できるようにしてほしい。						
自主事業支出	45,000												
自主事業収入	562,988												
損益	-5,085,464												
担当課	観光振興課			昨年度実績	5,018,223								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		66		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		・アンケートの結果は、「良い」「やや良い」を選択した利用者がほとんどの項目で約8割を占めていること。苦情要望に対して適切に対応していることから、「利用者評価」を「4」とした。 ・各イベントへの積極的な協力。また、地元物産販売への貢献をしていることから「地域連携」を「4」とした 次年度の目標・取組み等 松代荘改修事業による休館日を少なくするようスケジュール調整し、宿泊、入浴利用者等を極力減らさないよう取り組む。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
						指定管理者 自己評価	C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	温湯温泉利用施設			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	代行制	歳出	181,105,736	180,616,155	有料入場者数	人	151,351	145,676	122,645	114,496
指定管理者	SPC健康福祉マネジメント株式会社			歳入	44,281,165	41,393,480	施設利用料等	円	42,615,135	40,266,660	44,281,165	41,392,460	93%
	指定期間	平成18年4月1日～令和3年3月31日 (15年間)			実支出額	136,824,571	139,222,675	営業収入（指定管理料を除く）	円	73,829,295	69,806,477	69,586,556	60,842,402
実施事業概要	温泉・健康維持増進ゾーン：温泉の提供、水中プログラムの開催、温泉大浴場（平湯・座湯・立湯・打たせ湯・蒸し風呂・かまくら湯・露天風呂・ドライサウナ・ミストサウナ他）温泉利用プール（ジャグジー・水中バー・水中ジム・ネックシャワー他）高齢者福祉ゾーン：高齢者福祉プログラムの開催			平成30年度 指定管理者 収支	支出	171,100,316	利用者評価						
					収入	171,281,327	(1) 良好とする評価 ・スタッフが優しくてうれしい。 ・装飾がきれいだった。 ・食事がおいしかった。 ・イベントがあるのが楽しみ。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・食堂の値上げにより、食べる気がしない。 ・お茶が無料でほしい。 ・洗い場の場所取りを見回ってほしい。 ・ロッカー（鍵）の渡し方を考えてほしい。						
自主事業支出	17,241,158												
自主事業収入	19,449,942												
損益	2,389,795												
担当課	観光振興課			昨年度実績	2,630,957								
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	3	12	・入場者数は、猛暑の影響があり、昨年度と比べ減少した。 ・障害者就労支援施設や地元自家農園などの出張販売会を複数回実施していることなどを評価し、「地域連携」は「4」とした。										
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
						指定管理者 自己評価	B						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	豊野健康増進型コミュニティ施設豊野温泉りんごの湯			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	11,844,396	10,235,592	入館（入浴）利用者数	人	193,712	195,911	190,375	184,019	97%
指定管理者	りんごの湯共同企業体（構成団体：和田産業㈱、㈱科学技術開発センター、ユートピア産業㈱、オーガニックリゾート㈱、㈱あけびの湯）			歳入	133,032	133,032	スタンド利用者数	人	1,163	1,180	1,070	1,021	95%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			実支出額	11,711,364	10,102,560	営業収入（指定管理料を除く）	円	145,076,880	144,960,460	138,061,262	134,403,396	97%
実施事業概要	入浴、温泉スタンド、料飲、貸館、物品販売			平成30年度指定管理者収支			利用者評価						
				支出	129,090,609		(1) 良好とする評価 ・泉質が良い ・脱衣場が広い ・掃除が行き届いている ・ベビーバスの設置ありがたい ・食事が美味しい (2) 苦情・改善等の要望事項 ・刺青の方の入浴制限(入浴禁止) ・サウナ用の水風呂が欲しい ・湯船にゴミや髪の毛が浮いている						
				収入	128,134,396								
				自主事業支出	3,463,500								
				自主事業収入	6,269,000								
損益	1,849,287												
担当課	観光振興課			前年度の増減額（H29-H28）			前年度の増減額						
				前年度の増減額（H29-H28）			3,157,542						
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			62							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型			評価理由						
施設の有効活用	3	12				・毎月イベントカレンダーを作成し、利用者のニーズに合わせた自主事業を数多く実施したり、レストランメニューの見直しを行うなど創意工夫しながら集客力アップに向けた取組みを積極的に行った。 ・小学校、大学等との協働イベントや商工会や公民館の行事にも積極的に取り組んだことを評価し、「地域連携」は「4」とした。							
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
											次年度の目標・取組み等		
			・利用料が類似施設と比べ安価なため、利用料の見直しを検討する。			B							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	保科温泉、若穂老人憩の家			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	20,926,120	22,596,718	保科温泉（日帰り入浴）利用者数	人	49,834	48,458	49,206	47,413	96%
指定管理者	株式会社オーエンス			歳入	0	0	老人憩の家利用者数	人	23,933	23,889	23,116	21,651	94%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	20,926,120	22,596,718	個室利用	件	107	129	112	129	115%
実施事業概要	・入浴事業 保科温泉 営業時間 午前9時～午後9時（入浴は午前10時から） 若穂老人憩の家 午前9時～午後4時（入浴は午前10時から） ・貸館事業（個室利用）			平成30年度指定管理者収支			利用者評価						
				支出	43,852,544		(1) 良好とする評価 ・スタッフの対応が良い。 ・温泉の湯量が多く、泉質も良い。 ・いつも気持ちよく利用できる。 ・休館日が月1日なので利用しやすい。 (2) 苦情・改善等の要望事項 特になし						
				収入	43,803,218								
				自主事業支出	5,576,046								
				自主事業収入	5,610,470								
損益	-14,902												
担当課	観光振興課			前年度の増減額（H29-H28）			前年度の増減額						
				前年度の増減額（H29-H28）			-4,320,052						
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			62							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型			評価理由						
施設の有効活用	3	12				・利用者数は、猛暑の影響があり、保科温泉と老人憩の家の両方において昨年度と比べ減少した。 ・住民自治協議会と協働した事業の実施、地元の障害者就労支援施設からの物品調達に努めていることなどを評価し、「地域連携」は「4」とした。							
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
											次年度の目標・取組み等		
			空調設備の故障が続いているため、計画的に設備の更新を行う。			C							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	戸隠交流促進施設（交流促進センター、炭焼体験施設）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	63,160	566,440	そばの里二番館	人	17,781	14,643	14,690	17,487	119%
				歳入	0	0	炭焼体験施設	人	35	35	35	0	0%
指定管理者	宝光社区			実支出額	63,160	566,440							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減		503,280							
				前年度の増減額（H29-H28）		0							
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 郷土料理等の提供及び農産物・地場産品等の販売 都市住民との交流促進及び農林業体験 会議室使用の諸手続き 炭焼体験教室の実施（生産、販売を含む） 			平成30年度指定管理者収支	支出	9,495,710	利用者評価						
					収入	9,554,497	(1) 良好とする評価 ・駐車場は広く店内も広いので長時間待つことはありません。味も美味しいと思います。値段も少し安めです。						
					自主事業支出	200,085	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					自主事業収入	225,200	・蕎麦は、コシが物足りない ・精算時に、お手拭きをもらえなかったと言われた。						
					損益	83,902							
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	74,408								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	3	12					・地元雇用、地元食材の購入、地域行事への協力等地域への貢献度が高いため 7地域連携 を「4」とした。						
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価		B				
年度内に炭焼き体験施設の今後のあり方の具体的な方針を決定し、交流促進センターを含め、施設の有効的な活用を目指す。													

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	戸隠そば博物館（とんくるりん）、鏡池園地総合案内施設（どんぐりハウス）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	286,993	286,993	博物館入館（そば博物館）	人	1,224	988	1,099	855	78%
				歳入	0	0	そば打ち体験（そば博物館）	人	9,004	7,430	7,902	7,596	96%
指定管理者	Fun Space株式会社			実支出額	286,993	286,993	食事、物販他（そば博物館・鏡池施設）	人	45,505	36,507	40,390	49,900	124%
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減		0	バーベキュー設備（鏡池施設東屋）	人	0	0	60	608	1013%
				前年度の増減額（H29-H28）		0	会議室・その他（鏡池施設）	人	45	110	98	2	2%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> とんくるりん そば打ち体験、飲食、地場産品展示販売、そば博物館事業 どんぐりハウス 飲食物の提供、物品の販売、木工教室等の開催 			平成30年度指定管理者収支	支出	56,086,070	利用者評価						
					収入	51,272,099	(1) 良好とする評価 ・そばが美味しい。つゆが美味しい。漬物が美味しい。 ・また来たい。 ・定員さんが親切、対応が良かった。 ・そば茶が美味しい。 ・そば打ち体験が楽しかった。 ・自分の打った蕎麦は美味しかった。 ・指導が親切丁寧であった。 ・楽しんで良かった。 ・お土産が色々あった。						
					自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					自主事業収入	136,150	・混雑時の対応の改善（お待たせする時間の紹介等） ・そば博食堂でもデザートメニューの提供。						
					損益	-4,677,821							
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	-5,240,005								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		58		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	3	12					利用者数が大きく増となったが、指定管理者収支がマイナスとなったため、事業収支をの評価を2とした。地域雇用、地元食材の積極的な購入、地域のアーティストの作品展示及びコンサート開催等、地域貢献を果たしていることから、地域連携の評価を4とした。						
利用者評価	3	12											
事業収支	2	8											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価		D				
戸隠そば博物館で使用している機械設備、厨房機器等が老朽化による故障頻度が高く、また、部品供給の終了により、今後、修繕対応ができない機器も発生しているため、計画的な更新を目指す。水量の確保のため、水道施設の効率的な運用を指定管理者と協議していくとともに、湯水時には、指定管理者と協力して、給水活動を実施し、安定的な施設運営を目指す。													

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	戸隠交流集会施設（森林囃子、ふるさとセンター）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	10,519,322	8,576,872	森林囃子（日帰り入浴者数）	人	12,246	11,758	11,012	9,836	89%
				歳入	0	0	ふるさとセンター（貸館利用者数）	人	1,586	1,668	1,472	1,439	98%
指定管理者	長野県高齢者生活協同組合			実支出額	10,519,322	8,576,872	営業収入（指定管理料除く）	円	4,704,760	4,677,400	4,296,637	3,837,582	89%
				市実支出額 対前年度増減		-1,942,450							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			前年度の増減額（H29-H28）		1,821,570							
実施事業概要	温泉浴室・トレーニングルーム 午前10時～午後8時 マレットゴルフ場・ゲートボール場 午前8時30分～午後5時 ふるさとセンター 午前8時30分～午後10時			平成30年度指定管理者収支	支出	12,962,248	利用者評価						
					収入	12,259,582	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・浴室の壁・天井・トイレも綺麗で気持ちが良い。 ・職員が親切、お願いしたこともしてくれるし、修理が早いのでうれしい（混合栓・イスなどの家具の修理など）						
					自主事業収入	0	・割引が多いので、気軽にこれる。知らなかったが該当する割引を勧めてくれる（臨機応変な対応） ・送迎車ありがたい・マレットゴルフ場、ゲートボール場の手入れが行き届いており、使いやすい。						
					損益	-702,666	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	-4,152	・浴室で毛染めや洗濯をしている利用者がある ・シャワーが壊れている、水が漏れている ・閉館時間過ぎてもししいいのではないかな？ ・浴槽に大量の虫が浮いている。屋外の蜘蛛の巣も掃除してほしい。							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		66		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		日常的に利用者とのコミュニケーションを行うことにより、要望等を把握し、迅速に対応しているため、利用者から高い評価を受けていること。 地域農家との連携による、戸隠産の農作物の販売、地元団体等（公民館、農産物販売委員会）と連携し、地域交流祭、秋の収穫祭、ふるさと歌謡祭を開催するなどし、貸館利用者数の増加を図れていること。 駐車場・マレットゴルフ場の整備の際に、地元業者や近隣者の協働により実施していること。 以上のことから、「利用者評価」及び「地域連携」について評価点を4とした。							
施設の有効活用	3	12			次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価 C		
利用者評価	4	16			ふるさとセンター大会議室、ゲートボール場・マレットゴルフ場は利用頻度が低い状況にある。大会議室をトレーニングルーム化、ゲートボール場・マレットゴルフ場をバーベキュー場としての貸出などの新たな施設活用を検討する。								
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	戸隠観光施設（戸隠スキー場、戸隠キャンプ場、戸隠高原交流施設（ゲストハウス岩戸））、戸隠牧場			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	16,442,142	19,085,125	戸隠スキー場	人	94,350	101,607	102,282	92,309	90%
				歳入	19,517,758	24,947,736	戸隠キャンプ場	人	57,343	51,845	49,042	54,967	112%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			実支出額	-3,075,616	-5,862,611	戸隠牧場	人	10,280	8,758	8,229	9,258	113%
				市実支出額 対前年度増減		-2,786,995							
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）			前年度の増減額（H29-H28）		1,233,349							
実施事業概要	戸隠スキー場：リフトの営業運行、食堂施設の営業 戸隠キャンプ場：キャンプ場の営業 戸隠牧場：公共牧場としての機能確保、ふれあい小動物園、乗馬体験施設等の管理			平成30年度指定管理者収支	支出	300,973,211	利用者評価						
					収入	255,200,725	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	71,067,566	(スキー場) 雪質が良い、コースが富んでいる、コース整備が良い、食事が美味しい、施設がきれい（特にトイレ）、 スタッフの対応が良い、上手い人が多い、景色が良い、ほか						
					自主事業収入	89,901,691	(キャンプ場) スタッフの対応が良い、上手い人が多い、景色が良い、ほか						
					損益	-26,938,361	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	-26,150,653	(スキー場) コース規制が多い、レストランが混雑する 駐車場が遠い（遅く到着すると大変）、中社ゲレンデの運営に力を入れてほしい など (キャンプ場) 繁忙期の混雑がひどい 騒音やペットなど迷惑行為がある 温水水道がほしい など							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62		評価理由						
指定管理者の健全性	4	8	施設分類	レクリエーション型		指定管理者である一般社団法人長野市開発公社は、長野市内で多くの施設の指定管理者として選定されており、財政規模も大きく長期間に渡り安定した施設運営が期待できることから「指定管理者の健全性」を「4」と評価した。 1年間の総合評価では、①基本協定書に基づく施設貸付料の満額納入があったこと、②雪不足によるスキー場事業が赤字であったもののキャンプ場事業は前年を上回る実績となったこと、③地域雇用の確保等の戸隠地域への貢献などから合計で62点とした。							
施設の有効活用	3	12			次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価 D		
利用者評価	3	12			スキー場事業においては、閑散日のリフト稼働制限等により経費削減を図り赤字解消を図る。キャンプ場事業においては、比較的人数が少ないレギュラーシーズンの利用者数を増やし収益向上を図る。								
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	鬼無里ふるさと体験施設（鬼無里ふるさと体験館、鬼無里農産物加工施設、鬼無里工芸館蕎麦工房、鬼無里農林産物直売施設）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	939,023	1,042,851	ふるさと体験館	人	40,167	31,642	32,629	31,822	98%
指定管理者	有限会社ふるさと鬼無里			歳入	0	0	農林産物直売施設	人	16,444	16,335	14,102	14,696	104%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			実支出額	939,023	1,042,851							
実施事業概要	・地元食材を使用した食堂の営業、農林産物の展示即売、加工製品の開発（体験施設）			平成30年度指定管理者収支	支出	35,945,471	利用者評価						
					収入	35,859,086	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	69,300	・十割そばの量、味が良い。季節ごとになるメニューを楽しみにしている。						
					自主事業収入	77,000	・早期、夕方など食堂が開いていない時間でも、おやきセットを食べられるのありがたい。						
					損益	-78,685	・そばの量が多く満足している。天ぶらの葉物は季節に応じて地場の旬のものが出るので美味しい。						
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	-1,000,465	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				前年度の増減額（H29-H28）		-104,668							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
施設の有効活用	3	12					・観光客が減少傾向にあるなか、鬼無里特産えごまブランドの新商品として「えごま油ソフトカプセル」の販売や食堂メニューでは、季節に合わせた限定メニューや新たにえごまおやきを製造するなど、地域住民の憩いの場、観光客の休憩処となるよう、協定に沿った施設運営がなされていた。 ・地元農家との話し合いを通じ、鬼無里産えごま、野菜、山菜を優先的に仕入れ、食堂の食材やえごま商品の製造販売に取り組んでいることから、地域連携の評価を「4」とした。						
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8	次年度の目標・取組み等		指定管理者自己評価								
						C							
						・引き続き収支の改善に努めること。							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	鬼無里地域資源活用総合交流促進施設鬼無里の湯			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	34,749,788	38,898,067	宿泊利用者数	人	4,028	2,068	2,192	2,856	130%
指定管理者	株式会社オーエンス			歳入	0	0	入浴利用者数		12,282	1,578	3,828	9,526	249%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			実支出額	34,749,788	38,898,067	休憩利用者数		7,262	6,053	8,017	7,825	98%
実施事業概要	・施設及び設備の維持管理 ・宿泊に関する業務、入浴に関する業務・食堂・売店に関する業務			平成30年度指定管理者収支	支出	92,820,118	利用者評価						
					収入	83,852,070	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	1,653,645	総合満足度・・・やや満足、満足 90.3%						
					自主事業収入	1,837,384	入浴施設の快適さ・・・やや満足、満足 92.5%						
					損益	-8,784,309	宿泊施設の快適さ・・・やや満足、満足 87.2%						
担当課	北部産業振興事務所			昨年度実績	-36,128,855	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				前年度の増減額（H29-H28）		695,848	子どもたちの遊べるアスレチックが欲しい。 露天風呂が欲しい。						
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		66		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		・指定管理期間1年目であり、集客に対するPRが少し欠けているが、宿泊者の総合満足度の約9割が満足と回答し「また鬼無里の湯に泊まりたい」との大勢の声から、今後のリピーターの増加が見込めるアンケート内容となっていたことから、利用者評価を「4」とする。 ・地域の特性を考慮し、住民自治協議会との連携により高齢者サービスの一環として「鬼無里の湯ふれあいサロン」の継続的な実施により、地域の交流の場となっており、利用者から好評を得たことから地域連携を「4」とする。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6	次年度の目標・取組み等		指定管理者自己評価								
地域連携	4	8			C								
						・広告宣伝を充実させ利用者増加に努めること。							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況																							
施設名	大岡特産センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比																	
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	2,106,216	2,789,856	特産センター利用者	人	179,146	166,583	173,965	173,422	100%																	
指定管理者	グリーン長野農業協同組合			歳入	0	0	うち 食堂	人	53,862	49,449	52,129	51,450	99%																	
	実支出額	2,106,216		2,789,856	うち 売店	人	74,428	70,108	72,905	74,378	102%																			
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			市実支出額 対前年度増減	683,640		うち その他（自販機）	人	50,856	47,026	48,931	47,594	97%																	
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備の適正な維持管理 地場産品の直売、特産品の展示及び販売 食堂での飲食の提供 道路及び商工・観光施設の案内、情報の提供 			平成30年度 指定管理者 収支	支出	75,957,651	利用者評価																							
					収入	77,164,342	(1) 良好とする評価																							
					自主事業支出	0	<ul style="list-style-type: none"> そば打ちが見られるのが良い。 もちの振り舞いイベントを行っている時に立ち寄って良かった。 農産物の種類が豊富で、たくさん買えて良かった。 建物周辺が草刈りなどしてあり、整備してあったのが良かった。 食堂に大岡地区を紹介する映像が流れていて面白いと思った。 																							
					自主事業収入	0	(2) 苦情・改善等の要望事項																							
					損益	1,206,691	<ul style="list-style-type: none"> 駐車場の舗装を直してもらいたい。 従業員の接客が良くない。 看板をきれいにしてほしい。 特産のおやきの販売がなく買えなかった。他のおやきを販売していた。 																							
担当課	西部産業振興事務所			昨年度実績	987,815																									
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62																									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由																								
施設の有効活用	3	12					「地域連携」については、地元農産物の直売事業により地域活性化に貢献するほか、酒、そば等の地域特産品作りに地域ぐるみで取り組んでいることから、評価を「4」とした。																							
利用者評価	3	12											次年度の目標・取組み等																	
事業収支	3	12																	・国道19号の通過車両が減少傾向にある中、「通過点ではなく目的地となる施設」を目標に、地域の特色や指定管理者の特性を生かした施設運営を支援する。 ・地域の収穫物（農産物、山菜、キノコ類、川魚など）の販売はもとより、食堂利用者の増加に向けた方策を検討する。 ・長野市の道の駅（信州新町・中条・大岡特産センター）が連携し、長野市産のジビエ商品開発											
管理運営全般	3	6																							指定管理者 自己評価 D					
危機管理体制	3	6																												
地域連携	4	8																												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況																							
施設名	大岡観光施設（聖山パノラマホテル・テニスコート・マレットゴルフ場・オートキャンプ場）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比																	
	施設数	4	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	16,230,495	16,419,300	宿泊利用者人数	人	4,141	3,987	3,875	3,756	97%																	
指定管理者	聖山高原リゾート共同企業体（構成団体：和田産業株式会社、株式会社科学技術開発センター、ユートピア産業株式会社）			歳入	0	0	入浴利用者人数	人	2,149	1,790	2,234	1,300	58%																	
	実支出額	16,230,495		16,419,300	宴会・レストラン利用者人数	人	3,261	1,831	2,325	1,555	67%																			
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			市実支出額 対前年度増減	188,805		マレットゴルフ場・キャンプ場利用者人数	人	4,227	3,299	2,972	2,818	95%																	
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ホテル経営：宿泊営業、日帰り入浴営業、食堂・宴会営業、利用料金の收受 その他施設：マレットゴルフ場管理運営、オートキャンプ場管理運営 共通事項：各施設及び設備の維持管理 自主事業：交流活動や誘客を推進するための創意工夫の事業 			平成30年度 指定管理者 収支	支出	43,085,556	利用者評価																							
					収入	40,554,090	(1) 良好とする評価																							
					自主事業支出	540,000	<ul style="list-style-type: none"> 春の山菜や秋のきのこ等、地元で採れた旬の食材がメニューに入っているの、毎回楽しみにしている。 自家製粉石臼挽きによる手打ちそばがおいしい。 日帰り宴会や同級会などの宿泊団体にも無料送迎付きプランがあり、安心安全でありがたい。 宿泊、日帰り宴会共に、手頃な価格で料理のボリュームも満足した。 																							
					自主事業収入	1,080,000	(2) 苦情・改善等の要望事項																							
					損益	-1,991,466	①全館を禁煙にしてほしい。 ②ホームページ上でオートキャンプ場の予約が取れたり、空き情報が分かるとありがたい。 ③オートキャンプ場内サイト付帯の炉が幾つか傷みがあり、使い勝手が悪く危険なものがある。																							
担当課	西部産業振興事務所			昨年度実績	-2,004,099																									
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62																									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		評価理由																								
施設の有効活用	3	12					長年にわたる本施設運営のノウハウを生かし、経費の削減と業務の効率化を図っている。 ・大岡地区の魅力発信する各種プランや、地元で採れた食材を使ったメニューの提供など、地域の魅力をセールスポイントとして、観光客の誘客に努力している。 ・地域連携の面では、グリーンツーリズム等の大岡地区住民自治協議会主催事業への協力等、地域との関係も良好であるとともに、活性化に貢献していることから、評価を「4」とした。																							
利用者評価	3	12											次年度の目標・取組み等																	
事業収支	3	12																	・主要な収入源である高原学校、合宿等については、1人当たりの収入単価を低く設定していることから、収入増加につながる対応策、改善策を検討する。 ・従来の施設運営にこだわらず、現在の施設の状況に即した年間事業計画及び収支計画となるよう運営改善を図る。 ・閑散期（冬期間）のホテル営業の休止について、実施に向けて具体的に検討する。											
管理運営全般	3	6																							指定管理者 自己評価 D					
危機管理体制	3	6																												
地域連携	4	8																												

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	大岡交流施設大岡温泉			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	歳出	6,107,000								6,367,928
	指定管理者	フィールズ			歳入	0	0							
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			実支出額	6,107,000	6,367,928								
実施事業概要	・施設及び設備の適正な維持管理 ・入浴者の受付業務（利用許可・料金徴収） ・利用を促進する自主事業（湯茶・飲食の提供）			平成30年度 指定管理者 収支	支出	9,324,095	利用者評価							
					収入	9,143,750	(1) 良好とする評価 ・浴室、露天風呂からの北アルプスや棚田の眺望が素晴らしい。 ・従業員の挨拶に加えての一言運動（近況や健康の事等）や心遣いに満足。 ・静かな環境でリラックス出来る。 ・食堂提供料理の味、量に満足。 ・施設内、浴室内、浴槽内等清掃が行き届いている。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・温泉までの案内標識をもっと増やしてほしい。							
					自主事業支出	4,347,472								
					自主事業収入	2,982,295								
					損益	-1,545,522								
担当課	西部産業振興事務所			昨年度実績	-132,665									
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		54		評価理由							
指定管理者の健全性	2	4	施設分類	レクリエーション型		・指定管理者の健全性については、家族経営であり、昨年に引き続き赤字決算となっていることから、財政状況は安定しているとはいえないため、評価を「2」とした。 ・事業収支については、平成28年度の財政支援団体監査により、適正な経理運営に努めるよう指摘を受け、その改善に向け努力はしているが、経理等の専門職員がいないことなどから、今後も引き続き指導の継続が必要と判断し、評価を「2」とした。								
施設の有効活用	3	12												
利用者評価	3	12												
事業収支	2	8												
管理運営全般	3	6												
危機管理体制	3	6												
地域連携	3	6												
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価							
・適正な経理処理の常態化を図る。 ・利用者の増加につながる創意工夫を継続する。 ・施設の経年劣化に伴う補修・修繕等に対応していく。								C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	大岡アルプス展望公園施設（アルプス展望公園、キャンパスハウス）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	2	利用料金 ／代行制	代行制	歳出	707,400								432,000
	指定管理者	株式会社アルプス・ビュー・フォーラム			歳入	0	0	2階貸出ギャラリー利用者（専用）	人	0	0	0	0	#####
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日 (5年間)			実支出額	707,400	432,000								
実施事業概要	・アルプス展望公園の維持管理 ・キャンパスハウスの維持管理及び有効活用 (1階：地場産材料によるカフェ、パン製造 2階：貸出ギャラリー)			平成30年度 指定管理者 収支	支出	1,635,801	利用者評価							
					収入	432,000	(1) 良好とする評価 ・庭の手入れが良い（芝刈りなど）。 ・スタッフの接客、店内の雰囲気が良く、食べ物がヘルシーでおいしい。 ・公園及び施設内からの眺望が良い。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・公園外側樹木の成長による北アルプス連峰景観の悪化 ・施設の経年劣化による外階段等の劣化							
					自主事業支出	15,547,305								
					自主事業収入	16,793,701								
					損益	42,595								
担当課	西部産業振興事務所			昨年度実績	1,648,679									
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62		評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		施設のロケーションを生かした公園管理を行い、利用者から高い評価を得ているが、なかなか利用者数が伸びていかない状況である。 地域連携の面では、運営するパン工房で地元農産物を積極的に使用するとともに、市内アンテナショップや銀座NAGANOでのパン販売時に、大岡地区の情報発信を行うなど、地域の観光振興や活性化（定住促進等）に貢献していることから、評価を「4」とした。								
施設の有効活用	3	12												
利用者評価	3	12												
事業収支	3	12												
管理運営全般	3	6												
危機管理体制	3	6												
地域連携	4	8												
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価							
・景観に配慮しながら、アルプスの展望に支障を来す樹木等の整理について検討する。								C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	信州新町地場産業振興市場			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	6,274,800	0	売店利用者数	人	183,033	182,123	185,477	182,925	99%
指定管理者	株式会社信州新町地場産業開発機構			歳入	242,000	1,008,000	食堂利用者数	人	185,623	187,034	197,571	198,334	100%
	指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）			実支出額	6,032,800	-1,008,000	体験室利用者数	人	100	150	161	100
実施事業概要	・施設及び設備、備品の適正な維持管理 ・施設運営（おやき・そば・ジンギスカン等、地域特産物及び農産物等の販売） ・地元食材を使用した食事等の提供により地産地消を推進する。			市実支出額 対前年度増減	-7,040,800		利用者評価 (1) 良好とする評価 ・そば、おやきがおいしかった。 ・ソフトクリームがおいしかった。 ・タケノコがあっという間だった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・トイレ内での喫煙をやめてほしい。吸い殻入れ自体の臭いが受動喫煙だと思う。 ・ソフトクリームを作る店員がいなくて待たされた。 ・レジの職員に商品の陳列場所を聞いたが答えらず、客として不満を感じた。 ・他の道の駅に比べて活気がない、財布に小銭を入れたくないので、キャッシュレス決済を使えるようにしてほしい。						
				前年度の増減額（H29-H28）	6,056,840								
				支出	59,196,571								
				収入	62,635,220								
				自主事業支出	198,000								
自主事業収入	234,000												
損益	3,474,649												
昨年度実績	955,954												
担当課	西部産業振興事務所			総合評価（100点満点）			66						
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
指定管理者の健全性	3	6											
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
・長野市の道の駅（信州新町・中条・大岡特産センター）が連携し、長野市産のジビエ商品開発と販売を実施する。 ・長野市信州新町の観光案内窓口として、観光パンフレット等を設置するコーナーを増設し、PR機能を充実させる。						C							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	不動温泉保養センターさざり荘、信州新町ふれあい公園、信州新町青少年旅行村			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	3	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	5,135,400	2,654,291	宿泊利用者数	人	4,087	3,436	2,833	2,474	87%
指定管理者	特定非営利活動法人くめじ			歳入	0	0	入浴利用者数	人	22,719	21,712	19,529	16,654	85%
	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）			実支出額	5,135,400	2,654,291	休憩利用者数（日帰宴会等）	人	25,296	23,116	18,753	17,933
実施事業概要	施設の維持管理及び利用料金の收受をはじめ下記事業を行う。 ・さざり荘：宿泊、飲食、日帰り入浴、日帰り宴会に関する業務。コンベンション会場、ラフティング休憩貸付。 ・ふれあい広場：マレット・パターゴルフ場使用許可、ミニキャンプ場使用許可及びマレットゴルフ大会の開催。 ・青少年旅行村：休止中（※H25から施設不備等により休止）			市実支出額 対前年度増減	-2,481,109		利用者評価 (1) 良好とする評価 （指定管理者交代時に利用者アンケート等を紛失したため、利用者要望の把握状況は不明） (2) 苦情・改善等の要望事項 （指定管理者交代時に利用者アンケート等を紛失したため、利用者要望の把握状況は不明）						
				前年度の増減額（H29-H28）	-640,530								
				支出	86,326,289								
				収入	85,035,107								
				自主事業支出	0								
自主事業収入	0												
損益	-1,291,182												
昨年度実績	-8,500,939												
担当課	西部産業振興事務所			総合評価（100点満点）			44						
評価区分	評価	点数	施設分類	レクリエーション型		評価理由							
指定管理者の健全性	2	4											
施設の有効活用	2	8											
利用者評価	1	4											
事業収支	3	12											
管理運営全般	2	4											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
（令和元年度から新指定管理者に交代）						0							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	中条地域特産物販売施設			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	利用料金制	歳出	356,200							
指定管理者	アクティオ株式会社			歳入	0	0	食堂利用者数	人	66,020	62,952	59,741	63,662	107%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			実支出額	356,200	1,531,440							
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設及び設備、備品の適正な維持管理 施設の利用受付、利用許可、料金の収受に係る業務 地域農産物の販売及び地元食材を使用した飲食の提供 			平成30年度 指定管理者 収支	支出	140,031,424	利用者評価						
					収入	127,940,645	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	2,818,679	<ul style="list-style-type: none"> 毎年「おぶっこ」を食べに来ています。予約して美味しく頂きました。 料理がとても美味しい。従業員の皆さんやさしく、全体の雰囲気落ち着いていて良い。 テレビで見て、エリンギメンマラーメンを注文して美味しかったです。 木の温もりのある室内に、素朴な味がとても良かったです。 花の咲いている風景を早ながらくつろげた。窓外の風景が素敵で満足度がアップした。 						
					自主事業収入	2,229,204	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	-12,680,254	<ul style="list-style-type: none"> 声にもう少し元気・明るさ、笑顔を思わせる愛嬌が欲しい。でも素朴で良い。 虫倉山を見ながら食べたいのに、窓ガラスが汚れている。網戸が邪魔である。 						
					昨年度実績	-13,449,466							
担当課	西部産業振興事務所												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			62	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	3	12					「地域連携」については、地域イベント開催時に、積極的に中心的な役割を担うなど、常に地域活動に参加、協力していることから、評価を「4」とした。						
利用者評価	3	12											次年度の目標・取組み等
事業収支	3	12					<ul style="list-style-type: none"> 食堂の照明設備をLED化（3年計画の2年目）する。 平成30年度末に開所したジビエ加工センターと連携し、ジビエの精肉販売を行う。さらに、市内のジビエ加工業者とも連携し、ジビエ商品の開発・販売を実施する。※ジビエの精肉販売、ジビエ商品の開発・販売に当たっては、市内2か所の道の駅（大岡、信州新町）との連携も図る。 						
管理運営全般	3	6											指定管理者 自己評価 D
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	中条農林産物直売施設			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	利用料金制	歳出	328,320							
指定管理者	農事組合法人わんさか市			歳入	0	0	販売収入	円	6,704,589	6,834,582	6,886,017	8,955,691	130%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			実支出額	328,320	220,320							
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理 地域の農林産物及び加工品の販売 			平成30年度 指定管理者 収支	支出	9,116,523	利用者評価						
					収入	9,174,916	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	53,011	<ul style="list-style-type: none"> 農林産物が新鮮で安い。 近ければ毎日買いたい。 駐車場が広くて、お店に寄りやすい。 駐車場からの景色が良い。 						
					自主事業収入	44,500	(2) 苦情・改善等の要望事項						
					損益	49,882	<ul style="list-style-type: none"> タケノコに虫が入っていた。 ハチミツが薬臭く感じた。(返品処理) サツマイモの苗が10本入りと書いてあったが、9本しかなかった。 甘柿を買ったが、渋かった。 大根を買ったが、調理しようと思ったら、中が傷んでいた。 						
					昨年度実績	-47,061							
担当課	西部産業振興事務所												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			62	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	3	12					地域連携については、当指定管理者の組織（農事組合法人）が地域住民誰もが参加できる（組合員になれる）形態であり、常に組合員の増員に努めているとともに、道の駅で行われる地域イベント等に積極的に参加していることから、評価を「4」とした。						
利用者評価	3	12											次年度の目標・取組み等
事業収支	3	12					<ul style="list-style-type: none"> 要冷蔵商品（手作り豆腐・こんにゃく等）を安全に販売するため、冷蔵ケースを購入・設置する。 地場産品の安定供給のために、組合員の増員を支援する。 						
管理運営全般	3	6											指定管理者 自己評価 C
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	中条地域振興施設やきもち家、中条音楽堂			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金／代行制 利用料金制	歳出	41,090,100	38,891,076	宿泊利用者数	人	3,898	4,793	4,118	3,978	97%
				歳入	0	0	入浴利用者数	人	3,038	2,058	1,843	2,284	124%
指定管理者	ホテル国際21株式会社			実支出額	41,090,100	38,891,076	休憩利用者数（日帰り宴会等）	人	4,190	3,974	3,667	3,292	90%
				市実支出額 対前年度増減	-2,199,024		営業収入（指定管理料除く）	円	54,441,847	53,302,531	54,690,542	49,544,359	91%
指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日（3年間）			前年度の増減額（H29-H28）	2,337,381		宿泊定員稼働率	%	20	27	22	28	127%
実施事業概要	①やきもち家：施設及び設備の維持管理、宿泊・飲食・日帰り入浴・日帰り宴会に係る業務、利用料金の収受、その他施設の設置目的を達成する事業 ②中条音楽堂：施設及び設備の維持管理、その他施設の設置目的を達成する事業			平成30年度指定管理者収支	支出	70,651,362	利用者評価						
					収入	64,240,759	(1) 良好とする評価 ・味付けも良く大変楽しく過ごせました。お部屋など清掃が大変良く、裸足で過ごせるのも良かったです。 ・他にはない雰囲気。ゆったりとした風呂で、ゆったりとした時間を満喫できました。 ・様々な面で助けていただき、やきもち家の皆様の温かさを感じました。いずれ長野に来たときには、また泊まりたいと思います。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・朝食時、静かすぎるので、小さな音でBGMなど掛けてほしい。 ・浴衣サイズが選べるとありがたい。 ・風呂のシャンプー・リンス・ボディソープの表示が分かりづらい。						
					自主事業支出	59,640							
					自主事業収入	303,600							
					損益	-6,166,643							
担当課	西部産業振興事務所			昨年度実績	-1,562,341								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		60		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		全項目において標準的な評価点とした。 次年度の目標・取組み等 ・従業員スタッフの質の向上により、効率の良い運営を実現する。 ・団体客を誘致するために、合宿やセミナー、会議等が容易に行えるよう、柔軟で気の利いた内容の企画を提案する。 （令和元年度から新指定管理者に交代）							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
							指定管理者自己評価	D					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	長野市芸術館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	374,599,820	356,362,589	メインホール	人		117,990	93,975	114,990	122%
				歳入	25,357,818	24,637,518	リサイタルホール	人		14,193	16,077	20,946	130%
指定管理者	一般財団法人長野市文化芸術振興財団			実支出額	349,242,002	331,725,071	アクトスペース	人		14,082	12,124	16,682	138%
				市実支出額 対前年度増減	-17,516,931		練習室等	人		10,389	47,811	26,729	56%
指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			前年度の増減額（H29-H28）	-39,871,843								
実施事業概要	【貸館業務等】メインホール、リサイタルホール、アクトスペース、リハーサル室、各種練習室等の貸館業務、チケット販売、広報事業等 【主催事業等】音楽69公演・演劇98公演・その他4公演・アートメントNAGANO2018 12事業・ジュニア合唱団 合同練習（通年）、コンサート出演2回			平成30年度指定管理者収支	支出	461,519,970	利用者評価						
					収入	480,920,876	(1) 良好とする評価 ・初めて芸術館に来館しましたが、シートの間が広くステージが良く見えて気持ちいい。とても楽しく聴かせてもらいました。 ・ワンコインとは思えないクオリティ！！素敵な最高の夜が過ごせました。ぜひまたやっていただきたいです。 ・いろんな所で演奏し、みんな幸せにしてくださっています。子供たちが音楽を楽しむよい機会です。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・会場の入口、階段などが分かりにくい。 ・毎回感じるのですが、エレベーター前に係員が立っていただけませんか。大変分かりにくい案内で迷います。 ・ホール内、飲食禁止にもかかわらず、守っていない人が多い。						
					自主事業支出	0							
					自主事業収入	0							
					損益	19,400,906							
担当課	文化芸術課			昨年度実績	-318,526								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		64		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		【利用者評価】主催公演等で実施した利用者アンケート調査では、全ての設問で7～8割の人が「満足・ほぼ満足」と回答しており、「また来たい」など好意的な意見も多かったことから4とした。 【事業収支】利用料金収入が対前年度比122.4%だったことから4とした。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	8											
事業収支	4	16											
管理運営全般	2	4											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
							指定管理者自己評価	C					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	松代文化ホール			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	26,637,044	24,899,933	ホール	人	11,756	13,195	16,197	6,640	41%
指定管理者	株式会社Dynamics			歳入	2,367,612	2,531,282	練習室	人	1,553	1,649	1,513	887	59%
	実支出額			24,269,432	22,368,651	展示ホール	人	210	530	440	1,450	330%	
指定期間	平成27年4月1日～令和2年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	-1,900,781		合計	人	13,519	15,374	18,150	8,977	49%
実施事業概要	【貸館業務等】ホール、練習室及び展示ホールの貸館並びに備品等の貸出業務、広報事業、各種設備の保守点検、法定点検、環境保全業務等 【自主事業】開館30周年記念事業（ワンコインコンサート（3回）、松代文化ホールの日、2台のピアノとサクソフォーンの共演、TSUKEMEN LIVE2018、TSUKEMEN-TEN（展））、リハーサルサービス、アウトリーチ事業（閉館期間中、他施設での事業）			平成30年度指定管理者収支	支出	23,840,455	利用者評価						
				収入	25,837,038	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	13,402,068	・松代文化ホールのファンです。芸術館よりも音の響きが良いと思います。 ・2台のピアノを同時に聴くことは普段ないので良かったです。 ・孫たちにも音楽に触れさせたいと思える公演でした。 ・ワンコインコンサートは、とても良い企画だと思います。 この他、ロビーでの軽食提供やスタッフの対応についても好評を得ている。							
				自主事業収入	12,045,522	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				損益	640,037	・特になし							
担当課	文化芸術課			昨年度実績	690,827								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			68							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		評価理由							
施設の有効活用	4	16											
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価						
大規模改修工事の実施は、一時的にホールの全部又は一部を閉館することとなり、貸館事業や指定管理者による自主事業に大きな影響を与えることから、より効率的かつ効果的に改修が行われるよう調整する。							C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	長野運動公園総合運動場、西和田テニスコート			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	330,531,840	325,258,124	プール	人	130,467	141,237	140,031	135,655	97%
指定管理者	シンコースポーツ株式会社			歳入	2,322,899	2,861,031	体育館	人	142,949	136,803	135,403	130,841	97%
	実支出額			328,208,941	322,397,093	陸上競技場	人	105,022	114,573	115,079	107,365	93%	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	-5,811,848		テニスコート	人	57,671	58,410	56,691	59,476	105%
実施事業概要	・施設貸出（一般利用） ・スポーツ教室（プール・体育館・テニスコート） ・スポーツ用品販売			平成30年度指定管理者収支	支出	401,614,174	利用者評価						
				収入	398,544,390	(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	51,897,295	・アンケート結果から接客対応及び総合満足度が、とても良い、良いを含め概ね70%を超えており、利用者の評価が高い。 ・お正月抽選会が今までにない取り組みで良かった。（アクアウィング） ・防風ネットが新しくなり使いやすくなった。（東和田テニスコート） ・整備が行き届いていてよい。（西和田テニスコート）							
				自主事業収入	63,620,304	(2) 苦情・改善等の要望事項							
				損益	8,653,225	・ドライヤーの数を増やしてほしい（アクアウィング） ・ジャグジーに手すりをつけてほしい（アクアウィング） ・フリーウェイトエリアが混んでいる（トレーニングルーム） ・トレッドミルが混んでいて走りにも使えないことが多い。（トレーニングルーム） ・卓球台が古いものを変えてもらいたい（総合体育館）							
担当課	スポーツ課			昨年度実績	13,789,281								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			68							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		評価理由							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	8											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等							指定管理者自己評価						
・施設老朽化に伴う事故の防止を踏まえ、継続して修繕箇所の早期発見を行って施設巡回を強化するとともに、施設改修箇所の優先順位付けを行ったが箇所数が多いため更なる優先付けを行う。 ・アクアウィングの設備について、当時のオリンピック競技を想定した設備があり不要な機能もあるため、精査した上で、不要な設備について洗い出しを行う。 ・アクアウィングについて、合宿の受け入れなどの合宿誘致を積極的に行う。 ・利用者の満足度向上のため、施設や備品等の改修を積極的に進め、利用者の増加を図る。 ・施設を中心としたウォーキングコース等の整備を地元住民とともに進め、より一層、市民の							C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	南長野運動公園総合運動場			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 一部利用料金制	歳出	233,464,130	228,414,245	野球場（オリンピックスタジアム）	人	100,567	124,260	114,170	134,623	118%
指定管理者	南長野スポーツマネジメント共同事業体（構成団体：シンコースポーツ株式会社、株式会社長野県民球団、株式会社長野バルセイロ・アスレチッククラブ、株式会社NTTファ）			歳入	8,200,637	7,661,231	体育館	人	41,291	43,127	44,574	48,111	108%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	225,263,493	220,753,014	プール（月額会員含む）	人	111,927	111,265	107,003	100,523	94%
実施事業概要	①施設貸出（一般利用）、②スポーツ教室・プログラム（野球場・プール・体育館・テニスコート・総合球技場）、スポーツ用品販売（プール・体育館）、審判講習会（野球場）、スポーツアカデミー			市実支出額 対前年度増減	-4,510,479		テニス	人	64,996	60,999	61,954	61,002	98%
				前年度の増減額（H29-H28）	-267,199		総合球技場	人	171,228	152,768	154,479	116,948	76%
				支出	342,463,877		利用者評価						
				収入	331,782,559		(1) 良好とする評価						
				自主事業支出	16,384,452		・体育館で牛乳が販売されて嬉しい。 ・プールの採暖室内が綺麗に改装されており、ヒノキの香りがとても良い。 ・トレーニングジムのフリーウェイトエリアを増設してくれて嬉しい。 ・積雪時の公園内歩行コースが除雪されていて、嬉しい。						
自主事業収入	37,458,784		(2) 苦情・改善等の要望事項										
損益	10,393,014		【プール】床が濡れている時があるので巡回を強化してほしい。										
昨年度実績	13,216,379												
担当課	スポーツ課												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		68								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		評価理由							
施設の有効活用	4	16			・「施設の有効活用」については、利用者が昨年と比較して、減少している施設もあるが、利用者の増加に向けた取り組みとして次のとおり積極的に行っており、利用者は減少したものの評価は「4」とした。 ・トレーニングルームの一角に「フリーウェイトコーナー」を増設し、利用者の新規確保に努めている（500名増）。 ・利用者に対しては丁寧で明るい対応をしており、現地モニタリングでは良好なコミュニケーションが見受けられた。 ・J3リーグ開催時等の駐車場混雑対策として、近隣店舗や住宅の空きスペースを有効活用した駐車場予約サービスを実施し、来場者の利便性を向上させるよう努力している（500台の駐車場確保）。								
利用者評価	3	6											
事業収支	4	16											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等					指定管理者 自己評価								
・会員数・利用者数の増加に向けた取り組みを行うこと。 ・引き続き施設老朽化に伴う事故防止を防ぐためにも、施設巡回等の強化を行うこと。						C							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）、真島テニスコート			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	2	利用料金 ／代行制 一部利用料金制	歳出	74,798,936	74,021,056	アリーナ入場者数	人	161,577	156,428	160,892	159,044	99%	
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ			歳入	902,293	1,535,261	テニスコート利用者数	人	1,011	839	894	800	89%	
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	73,896,643	72,485,795								
実施事業概要	・施設貸出（一般利用） ・スポーツ教室の開催			市実支出額 対前年度増減	-1,410,848									
				前年度の増減額（H29-H28）	-1,723,131									
				支出	103,631,341		利用者評価							
				収入	108,611,565		(1) 良好とする評価							
				自主事業支出	11,213,313		・スタッフの対応がとても良く感謝しています。 ・スタッフの方が気持ち良い対応で助けられました。 ・笑顔がいい。 ・明るく声かけていただける。 ・トイレがいつもきれいです。							
自主事業収入	11,921,724		(2) 苦情・改善等の要望事項											
損益	5,688,635		①休館日をなくしてほしい。・開館時間を延ばしてほしい。 ②メインアリーナの照明（の向き）がまぶしい。・夜間、サブアリーナの照明を明るくしてほしい。 ③これ以上利用料金が値上がりしなければありがたい。 ④トイレをウォッシュレットにしたい。 ⑤サブアリーナにエアコンが欲しい											
昨年度実績	2,894,618													
担当課	スポーツ課													
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		68									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型		評価理由								
施設の有効活用	3	12			・「利用者評価」について、アンケート結果及び現地モニタリング結果が良好であったため評価を「4」とした。 ・「事業収支」について、施設の老朽化により修繕費が増加しているなか、企業へ施設利用の誘致を行い利用料金収入を伸ばすなど黒字とし、併せて自主事業の運営についても黒字となっており評価を「4」とした。 ・「地域連携」について、市内からの雇用や物品購入等を積極的に行ったため評価を「4」とした。									
利用者評価	4	8												
事業収支	4	16												
管理運営全般	3	6												
危機管理体制	3	12												
地域連携	4	8												
次年度の目標・取組み等					指定管理者 自己評価									
・利用料金を値上げ3年目となるが、利用者数の減にならないよう、環境整備に努める。 ・引き続き設備機器等の老朽化や安全対策のための改修計画を立て、実施していく。						B								

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況									
施設名	北部スポーツ・レクリエーションパーク、昭和の森公園フィットネスセンター、昭和の森公園テニスコート			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比			
	施設数	3	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	32,568,000	34,902,448	運動広場利用者数	人	13,420	14,899	14,910	18,186	122%			
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ			歳入	1,004,949	1,224,403	屋内運動場利用者数	人	31,283	36,567	30,477	33,349	109%			
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	31,563,051	33,678,045	マレットゴルフ場利用者数	人	3,075	2,855	2,959	3,075	104%			
実施事業概要	施設貸出（一般利用）スポーツ教室の開催			平成30年度指定管理者収支	市実支出額 対前年度増減	2,114,994	アクションスポーツ広場利用者数	人	3,455	3,376	3,150	3,592	114%			
					前年度の増減額（H29-H28）	-2,354,335	昭和の森公園フィットネスセンター利用者数	人	32,208	31,292	31,030	31,566	102%			
					利用者評価			支出	39,800,307	(1) 良好とする評価 意見なし						
					収入			43,802,851	(2) 苦情・改善等の要望事項							
					自主事業支出			2,942,598	□北部スポーツレクリエーションパーク ①9時開始にしたらどうか。昼の一時が無駄。サンマリンのように。 ②予約取り消し期限を前日昼までにしたらどうか、前日深夜では使いたい人も間に合わない。 ③正月も空けてほしい。やってほしい。（2件） ④屋内運動場に砂を入れたらどうか。							
自主事業収入			3,020,108	損益			4,080,054									
昨年度実績			2,667,234													
担当課	スポーツ課			総合評価（100点満点）			70									
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出2型		評価理由										
指定管理者の健全性	3	6	<ul style="list-style-type: none"> 「施設の有効活用」について、広報及び自主事業をとおして利用者の誘致に結び付けており、全体で対前年比約10%の増となった。また、利用者に対しては丁寧で明るい対応をしており、現地モニタリングでは良好なコミュニケーションが見受けられたため評価を「4」とした。 「事業収支」について、光熱水費及び燃料費の大幅な削減や、利用料金収入の増により黒字となっているため評価を「4」とした。 「利用者評価」について、アンケート結果及び現地モニタリング結果が良好であったため評価を「4」とした。 「地域連携」について、市内からの雇用や物品購入等を積極的に行ったため評価を「4」とした。 													
施設の有効活用	4	16														
利用者評価	4	8														
事業収支	4	8														
管理運営全般	3	12														
危機管理体制	3	12														
地域連携	4	8	<p>次年度の目標・取組み等</p> <p>施設の魅力をPRし、認知度を上げ利用者に身近な施設を目指すとともに、サービスの向上を図りより一層の利用者の増加につなげる。 敷地内には高低差の激しい地形があり、転落の危険箇所があるため安全対策を実施する。</p>													
										指定管理者自己評価	A					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況									
施設名	テニスコート（城山、若穂中央公園）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比			
	施設数	2	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	5,028,000	5,028,000	城山テニスコート	人	15,930	16,272	15,984	14,620	91%			
指定管理者	株式会社サンアメニティ			歳入	71,360	56,940	若穂中央公園テニスコート	人	10,799	10,346	8,363	9,885	118%			
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	4,956,640	4,971,060										
実施事業概要	施設貸し出し（一般利用）テニス教室			平成30年度指定管理者収支	市実支出額 対前年度増減	14,420										
					前年度の増減額（H29-H28）	-785,460										
					利用者評価			支出	10,889,568	(1) 良好とする評価						
					収入			9,838,829	・常にコート整備等されていて気持ちよく利用させてもらっている。（付帯設備含む） ・職員の対応がフレンドリーでよい。							
					自主事業支出			82,204	(2) 苦情・改善等の要望事項							
自主事業収入			13,500	・防風、防虫対策をしてほしい（若穂） ・使用前にネットを張った状態にしてほしい（若穂） ・ネットセンターストラップが破損しかけている（若穂） ・砂をコート内に寄せてほしい（若穂） ・夏場の日除け場所が欲しい（城山）												
昨年度実績			-483,125													
担当課	スポーツ課			総合評価（100点満点）			56									
評価区分	評価	点数	施設分類	施設貸出2型		評価理由										
指定管理者の健全性	3	6	<ul style="list-style-type: none"> 「事業収支」について、2期連続で赤字となっているが、防風ネットを購入するなど積極的に施設の利便性向上に取り組んでいることや通年券購入者等に特典を付与するなど集客に向け努力をしているため評価を「3」とした。 「管理運営全般」については、各提出書類が期限までに提出されないことが多く評価を「2」とした。 													
施設の有効活用	3	12														
利用者評価	3	6														
事業収支	3	6														
管理運営全般	2	8														
危機管理体制	3	12														
地域連携	3	6	<p>次年度の目標・取組み等</p> <p>・職員の対応に関する満足度は高そうなので、引き続きよい接遇を維持していく。 ・事前予約が不要な施設なので、「テニスをしようと思いついた人」向けに情報提供する工夫ができる。 ・ホームページ更新があまりされていないので、情報発信の頻度を上げる必要がある。 ・自主事業を積極的に行い集客を図る。</p>													
										指定管理者自己評価	C					

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	茶臼山運動施設（茶臼山テニスコート、篠ノ井体育館、茶臼山市民プール、茶臼山屋内運動場、茶臼山運動場、アーチェリー場）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	6	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	16,252,200	17,096,041	運動場利用者数	人	7,229	8,102	7,919	9,444	119%
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ			歳入	22,810	1,272	体育館利用者数	人	21,803	22,289	21,156	20,916	99%
	実支出額	16,229,390		17,094,769	テニスコート利用者数	人	6,533	6,882	6,471	5,840	90%		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	865,379		屋内運動場利用者数	人	8,003	7,128	6,157	5,922	96%
	前年度の増減額（H29-H28）	345,552		プール利用者数	人	4,973	5,612	4,280	4,610	108%			
実施事業概要	・施設貸出（一般利用） ・スポーツ教室の開催			平成30年度指定管理者収支	支出	18,518,798	利用者評価						
					収入	18,443,187	(1) 良好とする評価 意見なし						
					自主事業支出	709,800	(2) 苦情・改善等の要望事項 ①照明を全て点くようにしてほしい ②体育館のカーテンを暗幕にしてほしい。						
					自主事業収入	1,345,164							
					損益	559,753							
昨年度実績	210,342												
担当課	スポーツ課												
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
							次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 B		
							・アンケート調査などから、利用者のニーズを把握し、利用者及び利用料収入の増加に取り組む。						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	市民プール（城山、犀南、北部、芹田、安茂里、鬼無里B&G海洋センター）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	6	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	41,914,497	35,888,497	プール利用者計	人	39,298	45,966	36,877	30,929	84%
指定管理者	シンコースポーツ株式会社			歳入	556,772	709,834	城山市民プール	人	12,808	15,862	12,866	12,280	95%
	実支出額	41,357,725		35,178,663	北部市民プール	人	6,586	6,872	5,538	6,664	120%		
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	-6,179,062		芹田市民プール	人	7,543	9,123	6,869	0	0%
	前年度の増減額（H29-H28）	1,206,373		犀南市民プール	人	3,940	4,863	3,728	4,797	129%			
実施事業概要	・一般利用 ・自主事業（水泳教室等）			平成30年度指定管理者収支	支出	41,111,170	利用者評価						
					収入	38,981,307	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	598,800	・アンケート結果から、接客対応及び総合的満足度が、とても良い、良いを含め約80%となっており、利用者の評価が高い。 ・水中宝探し楽しかった。（北部） ・監視員が子供に優しくしてくれ家族で行きやすい。（城山） ・スタッフがいつも清掃頑張っている。（犀南）						
					自主事業収入	717,460	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・売店の商品が売り切れてしまっている時があり残念（城山） ・売店の食べ物の種類を増やしてもらいたい。（北部・犀南） ・更衣室をきれいにしてほしい。（安茂里） ・プールの水が汚いときがある（安茂里） ・ジュースの種類を増やしてもらいたい。（鬼無里）						
					損益	-2,011,203							
昨年度実績	-1,292,500												
担当課	スポーツ課												
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		64		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
							次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 C		
							・「施設の有効活用」について、前年度より利用者が増えた施設もあるが、大半の施設で下回る結果となった。猛暑によって屋外プールの利用が敬遠されたこと等が影響したもので外的要因が大きいことから評価を「3」とした。 ・「利用者評価」については、アンケートの結果から、良好な評価がされている。また、利用者の苦情及び要望に対し、改善を図っているため、評価を「4」とした。 ・「事業収支」について、指定管理事業は、施設の老朽化等に伴う漏水による光熱水費の増及び修繕費が増えたことが赤字となった主な要因であり、全体的には適切な運営がされているため、評価を「3」とした。 ・「地域連携」について、職員数90名の内市内在住者が78名おり、市内雇用率が86%と高い雇用率と						
							・利用者の安全や利便性の向上に努める。						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	青垣公園市民プール			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 一部利用料金制	歳出	14,261,136	12,419,840	青垣公園市民プール利用者数	人	29,152	32,989	24,917	20,401	82%
指定管理者	株式会社フクシ・エンタープライズ			歳入	312,000	3,000							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			実支出額	13,949,136	12,416,840							
実施事業概要	施設貸出（一般利用）			平成30年度 指定管理者 収支	支出	16,542,956	利用者評価						
					収入	16,555,522	(1) 良好とする評価 意見なし						
					自主事業支出	0	(2) 苦情・改善等の要望事項 ①プールの種類がもっとあると良い、大きなプールもほしい。 ②施設入口のガチャガチャは必要ないと思う。 ③時計が2箇所正確ではなかった。 ④休憩時間が長すぎる。 ⑤オムツ対応のプールがもっと充実すると小さな月齢の子が楽しめる。ゴミがたくさん浮いていた。						
					自主事業収入	217,000							
					損益	229,566							
昨年度実績	1,567,659												
担当課	スポーツ課												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		68		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	4	16											
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
							次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 B		
							・「施設の有効活用」について、通常の広報に加え、地元宿泊施設によるプール利用とセットとする宿泊プランの設定、事業所の福利厚生による利用施設の登録、ポスター並びにチラシを作成し、地元各所に設置を依頼するなど、積極的な誘客を行い、市内屋内プールのリニューアルに伴う集客減を最小限に止めたこと、及び遊具が一部使用できないが、仮設滑り台2台を設置しサービス低下を防いだことを評価し利用者数は減となったが「4」とした。 ・「利用者評価」について、アンケート結果及び現地モニタリング結果が良好であったため「4」とした。 ・「地域連携」について、市内からの雇用や物品購入等を積極的に行ったため「4」とした。						
							・地域へよりわかりやすい施設のPR情報の発信を行う。 ・松代地域の活性化事業として地元温泉施設との連携事業を実施する。						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	若穂多目的広場			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 代行制	歳出	0	0	グライダー訓練	人	1,575	1,133	1,518	1,075	71%
指定管理者	公益社団法人長野グライダー協会			歳入	0	0	グライダー教室	人	155	70	119	0	0%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日 (5年間)			実支出額	0	0	その他訓練等	人	966	1,631	3,853	1,072	28%
実施事業概要	・施設の貸出し ・各種イベントの開催			平成30年度 指定管理者 収支	支出	555,600	利用者評価						
					収入	0	(1) 良好とする評価 0						
					自主事業支出	489,500	(2) 苦情・改善等の要望事項 0						
					自主事業収入	489,500							
					損益	-555,600							
昨年度実績	-775,675												
担当課	スポーツ課												
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		60		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
							次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 C		
							・グライダー飛行の専門的な知識を活かし、安全かつ適切に施設を維持管理できている。 ・河川敷という特質上、グライダー飛行に限らず、各種訓練等にも利用されている。 ・今後利用者を増やすべく、除草作業等により施設の維持管理に努めている。						
							・安全対策及び施設の維持管理の徹底を図る。 ・グライダーでの利用以外にも、施設の目的に合った利用要望が申請された場合は積極的に受け入れ、施設の有効利用を促進する。						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	千曲川リバーフロントスポーツガーデン			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	184,279,974	104,473,240	稼働率	コマ	1,623	1,610	1,640	2,282	139%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			歳入	0	864,073	利用件数	件	857	908	929	1,259	136%
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			実支出額	184,279,974	103,609,167							
実施事業概要	施設管理及び貸出			平成30年度指定管理者収支	支出	112,646,968	利用者評価						
					収入	112,010,391	(1) 良好とする評価 ・素晴らしい環境でサッカーができました。（サッカー試合利用者） ・きれいな芝のピッチで気持ちよくゲームでき感謝。						
					自主事業支出	646,870	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・駐車場の状況 凸凹が気になった。駐車場が拡張されてよかった。舗装がしてあると尚よい。 ・グラウンド内ながし（水道）について 増設してほしい。 ・人工芝のピッチも整備願いたい。 ・クラブハウス内は市民のものと考えます。特定のチームに貸しすぎ。						
					自主事業収入	1,470,159							
					損益	186,712							
担当課	スポーツ課			昨年度実績	-4,343,844								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		60	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	4	16					「2施設の有効活用」について、平成29年秋の台風による冠水被害で泥がピッチ上に堆積したため、芝生の生育に悪影響を与えていたので、根を残し泥ごと剥ぎ取る「芝生再生」作業を行った。その結果芝生が再生し、またピッチの凹凸も解消されたことで利用者がより使いやすい施設となった。以上の理由から評価を「4」とした。 「5管理運営全般」については、事務書類の提出が遅れることや内容に不備があることが目立ったため、評価を「2」とした。						
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	2	8											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
						平成30年度は試行として1面のみ芝生再生作業を実施した結果、見事に芝生を再生することができたため、次年度は残り4面にも着手し、安全安心にスポーツが楽しめる環境を整備する。							
						指定管理者自己評価							
						A							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	健康レクリエーションセンター、リサイクルプラザ			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	33,815,498	98,403,440	プール	人			16,331	153,043	937%
指定管理者	日本水泳振興会・NTTファミリーーズ共同事業体			歳入	0	652,133	浴場	人			815	5,181	636%
指定期間	平成30年1月1日～令和4年3月31日（4年3箇月間）			実支出額	33,815,498	97,751,307	トレーニング	人			1,073	13,703	1277%
実施事業概要	健康レクリエーションセンター、リサイクルプラザの管理運営			平成30年度指定管理者収支	市実支出額 対前年度増減	63,935,809	スタジオ						
					前年度の増減額（H29-H28）	33,815,498	教室						
					支出	311,796,558	利用者評価						
					収入	231,487,277	(1) 良好とする評価 ・楽しかった、また来たい ・スタッフが親切で良かった ・施設がとてもきれい ・親子割引がありがたい ・イベントが楽しかった						
					自主事業支出	16,223,843	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・利用料金が高い（超過料金が不満） ・更衣室が寒い ・プールから着替えていくのが面倒 ・プールアナウンスが聞こえづらい ・自転車置き場に屋根がない						
自主事業収入	17,296,452												
損益	-79,236,672												
昨年度実績	-4,745,205												
担当課	スポーツ課			総合評価（100点満点）		54	評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出1型									
施設の有効活用	3	12					・「4事業収支」について、事業収支が大きく赤字となったため評価を「2」とした。実際の来場者数が指定管理者の来場見込人数を下回り利用料金収入が伸びなかったことが要因と考えられる。 ・「6危機管理体制」については、料金未払いにより電話が一時不通となったことや、火災警報誤作動時に連絡体制の不備により対応が遅れたことなどと評価を「2」とした。 ・「7地域連携」については、地元雇用率が94%と高く、地域雇用の受け皿となっている点を評価し「4」とした。						
利用者評価	3	6											
事業収支	2	8											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	2	8											
地域連携	4	8											
						・利用者数が想定を大きく下回り支出超過となったため、収入増につながる事業実施と支出削減を一層進めること。 ・自主事業の講座内容を充実させ受講生を増加させてほしい。 ・リサイクルプラザの貸し施設利用率を向上するため、積極的にPRすること。							
						指定管理者自己評価							
						D							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	市民農園（小森、青池、松代東条、安庭）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	1,840,859	1,840,859	小森市民農園	区画	26	27	26	26	100%
指定管理者	一般社団法人長野市農業公社			歳入	0	0	青池市民農園	区画	18	18	18	18	100%
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	1,840,859	1,840,859	松代東条市民農園	区画	30	30	28	29
実施事業概要		農園を利用した野菜作り			市実支出額 対前年度増減	0		安庭市民農園	区画	32	35	30	27
	担当課	農業政策課			前年度の増減額（H29-H28）	0		利用者評価					
平成30年度指定管理者収支				支出	1,919,349		(1) 良好とする評価 ・「楽しく農園活動ができた」、「楽しんで野菜づくりが体験できていいる」等概ね良好な意見であった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・施設の経年劣化による改修要望 ・農具の破損等による補充要望						
				収入	1,796,800								
				自主事業支出	0								
				自主事業収入	122,400								
				損益	-149								
				昨年度実績	-104,997								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		66		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		・利用者要望を的確に把握し、対応していることから「利用者評価」を「4」とした。 ・職員や管理組合による定期巡回を実施して施設・設備の点検を行い維持管理に努めていることから「管理運営全般」を「4」とした。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											
							次年度の目標・取組み等			指定管理者自己評価			
							・引続き利用率の向上に努める。				B		

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	蚊里田市民農園			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	328,240	1,019,440	利用区画数	区画	80	80	80	80	100%
指定管理者	一般社団法人コミわかグリーン倶楽部			歳入	0	0							
	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	328,240	1,019,440						
実施事業概要		農園を利用した野菜づくり			市実支出額 対前年度増減	691,200							
	担当課	農業政策課			前年度の増減額（H29-H28）	0		利用者評価					
平成30年度指定管理者収支				支出	619,613		(1) 良好とする評価 耕作者同士の仲間づくりができており、高齢者にはサポートするなどの雰囲気がある。 (2) 苦情・改善等の要望事項 メンテナンスが不十分で、雑草の茂る区画には、個別に連絡・指導してほしい。						
				収入	707,792								
				自主事業支出	8,000								
				自主事業収入	12,000								
				損益	92,179								
				昨年度実績	129,540								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		70		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		・昨年同様に施設利用率100%を達成しているため「施設の有効活用」の評価を4とした。 ・週一回施設のパトロールを実施して維持管理に努めており利用者から好評を得ているため「利用者評価」を4とした。 ・指定管理料が0円であるが利益を計上しているため「事業収支」を4とした。 ・施設の維持管理、利用者への利便を図る事業について地域の団体や農協と協力して実施していることから「地域連携」の評価を4とした。							
施設の有効活用	4	16											
利用者評価	4	8											
事業収支	4	8											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
							次年度の目標・取組み等			指定管理者自己評価			
							次年度以降も高い高い利用率を維持することと併せて利用者の利便性を図る自主事業の継続に努める。				C		

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	戸隠体験市民農園			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 一部利用料金制	歳出	292,550	438,350	利用区画数	区画	75	80	66	63	95%
				歳入	0	0							
指定管理者	ふれあい野菜直売所			実支出額	292,550	438,350							
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日 (5年間)			市実支出額 対前年度増減	145,800								
実施事業概要	農園を利用した野菜づくり			平成30年度 指定管理者 収支	支出	381,509	利用者評価						
					収入	372,575	(1) 良好とする評価 ・通路の草刈り、休憩所やトイレの掃除など、きれいにしていただき、たいへん使いやすい。						
					自主事業支出	30,400							
					自主事業収入	30,400							
					損益	-8,934							
					担当課	農業政策課			昨年度実績	-31,818	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・イノシシ等の動物による作物被害への対策		
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		<p>指定管理者の健全性 3 施設の有効活用 3 利用者評価 3 事業収支 3 管理運営全般 3 危機管理体制 3 地域連携 4</p> <p>----- 基準値</p>							
施設の有効活用	3	12	<p>従事者を地元雇用であるため、「地域連携」の評価を4とした。</p>										
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
						次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 C			
						引き続き施設利用率の向上に努める。							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	大岡農水産物処理加工施設			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制 代行制	歳出	715,299	570,450	施設利用日数	日	57	53	57	51	89%
				歳入	0	0	施設利用人数（延べ）	人	255	280	240	236	98%
指定管理者	大岡農村女性ネットワーク			実支出額	715,299	570,450							
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			市実支出額 対前年度増減	-144,849								
実施事業概要	農水産物の加工			平成30年度 指定管理者 収支	支出	666,329	利用者評価						
					収入	741,741	(1) 良好とする評価 0						
					自主事業支出	21,950							
					自主事業収入	24,000							
					損益	77,462							
					担当課	農業政策課			昨年度実績	155,639	(2) 苦情・改善等の要望事項 施設運営についての苦情を受けたことはない。		
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型		<p>指定管理者の健全性 3 施設の有効活用 3 利用者評価 3 事業収支 3 管理運営全般 3 危機管理体制 3 地域連携 4</p> <p>----- 基準値</p>							
施設の有効活用	3	12	<p>30年度以降の取り組みとして、新たに会員を2名増加させ、後継者を育成することを目標に挙げており、30年度中に新たに2名が会員となった。また、イベントに積極的に参加し、大岡地区の地域活性化に努めている。しかし、29年度に比べ収支状況や利用者数が減少した。</p>										
利用者評価	3	6											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
						次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価 C			
						引き続き施設の適正管理を行い、積極的に活動することにより食文化の継承に寄与する。							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	信州新町農産物加工施設			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 ／代行制	利用料金制	歳出	0	0	施設利用日数	日	124	100	96	101	105%
					歳入	0	0	施設利用団体（延べ）	組	124	100	96	101	105%
指定管理者	味噌製造加工グループ			実支出額	0	0								
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			市実支出額 対前年度増減	0									
実施事業概要	農産物の加工			平成30年度 指定管理者 収支	支出	609,838	利用者評価							
					収入	511,287	(1) 良好とする評価 特に問題なく利用できた。							
					自主事業支出	12,500								
					自主事業収入	10,000								
					損益	-101,051	(2) 苦情・改善等の要望事項 なし。							
昨年度実績	-52,014													
担当課	農業政策課													
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型	評価理由									
施設の有効活用	3	12												
利用者評価	3	6												
事業収支	3	6												
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	12												
地域連携	4	8												
次年度の目標・取組み等										指定 管理者 自己 評価				
<取組> 小学生との大豆と味噌づくりを行う。											C			

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況							
施設名	信州新町めん羊繁殖センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比	
	施設数	1	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	歳出	6,810,461	3,348,103	めん羊の飼養頭数(延べ)	頭	40,370	40,149	41,055	39,468	96%
					歳入	0	0							
指定管理者	信州新町肉めん羊生産組合			実支出額	6,810,461	3,348,103								
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日 (5年間)			市実支出額 対前年度増減	-3,462,358									
実施事業概要	めん羊の分娩、飼養、放牧を行う			平成30年度 指定管理者 収支	支出	442,791	利用者評価							
					収入	541,314	(1) 良好とする評価 めん羊の個体別にきめ細かな管理を行っている。特に、子めん羊については、出荷時期に良質で重量もとれる個体となるよう、徹底した飼育管理を行っている。							
					自主事業支出	0								
					自主事業収入	0								
					損益	98,523	(2) 苦情・改善等の要望事項 特になし							
昨年度実績	4,935													
担当課	農業政策課													
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		62									
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型	評価理由									
施設の有効活用	3	12												
利用者評価	4	8												
事業収支	3	6												
管理運営全般	3	12												
危機管理体制	3	12												
地域連携	3	6												
次年度の目標・取組み等										指定 管理者 自己 評価				
引き続き、施設の改修工事を必要に応じて実施する。											C			

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	市営駐車場（長野駅前立体、長野駅東口地下、長野駅善光寺口、長野駅東口）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制	歳出	119,638,165	126,990,504							
指定管理者	アマノマネジメントサービス株式会社			歳入	149,169,948	150,471,196	長野駅東口地下駐車場（時間制・定期）	円	114,625,900	106,321,140	105,349,890	107,601,310	102%
	実支出額	-29,531,783		-23,480,692	長野駅善光寺口駐車場（時間制）	円	4,814,300	4,665,600	4,711,800	4,726,450	100%		
指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	6,051,091		長野駅東口駐車場（時間制）	円	12,125,200	11,114,400	10,933,850	11,023,050	101%
実施事業概要	駐車場事業			平成30年度指定管理者収支	支出	92,267,695	利用者評価						
					収入	92,995,674	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	アンケートによる「大変良い・やや良い」の割合						
					自主事業収入	0	・使いやすさ・・・83.9%						
					損益	727,979	・防犯性、安心性・・・95.4%						
担当課	監理課			昨年度実績	3,918,066	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・長野駅東口地下駐車場の入口が分かりづらい ・トイレが古く、使いづらい ・出口精算機が2台あるが、1台側だけに車が並んでしまうことがある。案内や誘導があれば良いと思う。 ・障害者スペース（パーソナルスペース）への不適切な駐車が多い。							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		76	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型		長野駅周辺に民間駐車場が増加する中、使用台数、使用料収入ともに増加させた。長野駅前立体駐車場は、平成31年1月中頃から駐車場閉鎖に関する周知を行ったため、1月以降の使用料収入は大きく減少したものの、ほか3施設においては、係員の対応や場内清掃の強化、巡回徹底等のソフト面の改善により、全ての施設で昨年使用料収入を上回ることができた。また、長野駅前立体駐車場の閉鎖が決定してからの期間、イレギュラーな対応が求められたが、これまでの実績や知識・経験等により大きなトラブルもなく、スケジュール通りに閉鎖することができた。 アンケート調査では、各項目ともに高評価を得られていることから、利用者ニーズに対し、要求以上の水準で運営できているものと考えている。これらのことを総合的に判断し、上記のとおり評価した。							
施設の有効活用	4	8											
利用者評価	4	8											
事業収支	4	16											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	4	16											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
・東口エリアのスムーズな入庫の促進（東口エリアの効率的な活用） ・外国人利用者の増加に伴う、外国語表示の設置							B						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	市営住宅56、特定公共賃貸住宅6、定住促進住宅30、厚生住宅14			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	108	利用料金／代行制	歳出	116,241,257	116,118,516							
指定管理者	長野県住宅供給公社			歳入	674,747,630	659,281,412	特定公共賃貸住宅	戸	34	34	30	31	103%
	実支出額	-558,506,373		-543,162,896	定住促進住宅	戸	32	28	24	23	96%		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	15,343,477		厚生住宅	戸	14	13	12	12	100%
実施事業概要	・入居者募集 ・入退居及び各種手続き業務 ・入居者及び住宅管理 ・設備の保守 ・駐車場使用に関する業務 ・収入調査 ・家賃及び駐車場使用料等徴収業務 ・住宅管理システム入力業務 等			平成30年度指定管理者収支	支出	115,266,952	利用者評価						
					収入	116,118,516	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・入居申込み時の休日の窓口開設が便利。						
					自主事業収入	0	・市住、県住の受付窓口が同じ場所で、申込者にとっては両方の話を聞きながら申込みが出来、選択肢が広がる。						
					損益	851,564	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	住宅課			昨年度実績	-349,878	・特になし							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		72	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型		「2 施設の有効活用」、「3 利用者評価」については、窓口の開設時間を通常時で18時まで、入居者募集期間中は19時まで延長するとともに休日も10時から16時まで開設することにより、入居者及び入居希望者に対するサービスの維持・向上を図る運営が継続され、サービスの向上として既に定着していること。また、自主事業として、「市営住宅だより」を継続的に年2回発行し、全戸配布することにより情報発信に努めていること。「5 管理運営全般」については、適切な施設管理はもとより、増加しつつある単身高齢者世帯に対する住宅監視員の見守りの実施、また「市営住宅だより」を配布しながらの安否確認等を行っていること。「6 危機管理体制」については、緊急時に365日24時間連絡が取れる体制が整備されていること。また、8名の住宅監視員が各々担当団地を常時巡回することにより迅速な対応ができ、入居者の安心、安全に繋がっていることから「高い評価」とした。							
施設の有効活用	4	8											
利用者評価	4	8											
事業収支	3	12											
管理運営全般	4	16											
危機管理体制	4	16											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
家賃及び駐車場使用料の滞納者の長期化・高額化を避けるため、滞納の早期段階における解消を目指し、初期段階からの滞納者の状況を把握しながら納入指導等を引き続き実施することにより収納率の向上を図る。直接業務に携わっている公社住宅監視員と市の担当で頻りに打合せの場を設け、情報の共有化を図り、個別に滞納の状況、原因を確認しながら協力して指導に当たる。							B						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	総合公園（城山公園、川中島古戦場史跡公園、昭和の森公園）、地区公園（青垣公園、若穂中央公園）、南長野運動公園、風致公園（地附山公			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	8	利用料金／代行制	歳出	130,000,000	130,000,000							
指定管理者	特定非営利活動法人 長野市環境緑化協会			歳入	0	0							
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	130,000,000	130,000,000							
実施事業概要	樹木等植栽管理、一般施設の維持管理、清掃・除雪、巡視・点検			平成30年度指定管理者収支	支出	131,422,469	利用者評価						
					収入	131,524,191	(1) 良好とする評価 自主事業における参加者アンケートにおいて、次の意見が多かった。 ①説明がわかりやすく大変勉強になった。 ②専門家から実践を踏まえ指導を受けることができてよかった。 ③初心者にも理解しやすく、道具の使い方・手入れの仕方等も教えてもらえてよかった、など。						
					自主事業支出	224,057	(2) 苦情・改善等の要望事項 自主事業における参加者アンケートにおいて、次の意見があった。 ①参加者一人ひとりに個別指導をしてもらいたい。 ③講習の時間が短く感じた。 ③もっと実技に時間を割いてほしい。 ④松の手入れ講習会の回数を増やしてほしい、など						
					自主事業収入	193,500	評価理由 主として造園事業者からなる会員は知識と経験も豊富であり、指定管理者としても過去13年間の経験が十分に活かされ、適切な植栽管理の実施及びその報告等の対応は安定して信頼がおける。また、遊具や施設の点検も定期的に行われており、簡易な修繕については速やかに対応いただいている。苦情等処理についても、現地管理人により迅速に丁寧な対応が行われている。現地管理人では対応できないこと、また、本市で受けた苦情等についても、指定管理者（事務局）へ引き継ぎを行い、その後も適切に対応いただいている。自主事業はニーズの高い事業が継続的に実施され、住民参加型の市民に親しまれる公園の運営が図られている。また、自主事業として開催した講習会は早い段階で定員に達しており、参加者からは好評を得ている旨の報告を受けていることから、施設の有効活用は「4」とした。						
					損益	71,165	次年度の目標・取組み等						
担当課	公園緑地課			昨年度実績	-272,378	アンケートについては、直接管理を行っている公園を対象としたものを行うことにより具体的な要望等を把握することで、より一層の利用者満足につながる日常管理や独自事業を展開できるのではないかと思います。							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62	指定管理者自己評価							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	基盤型		C							
施設の有効活用	4	8											
利用者評価	3	6											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	篠ノ井中央公園、茶臼山自然植物園、茶臼山公園（植物園口駐車場）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	3	利用料金／代行制	歳出	50,500,000	45,000,000							
指定管理者	一般財団法人 ながの緑育協会			歳入	0	0	茶臼山自然植物園	人		14,848	22,269	19,302	87%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	50,500,000	45,000,000							
実施事業概要	管理棟、トイレ棟、遊具、四阿、駐車場、植栽等の維持管理			平成30年度指定管理者収支	支出	44,082,371	利用者評価						
					収入	45,546,930	(1) 良好とする評価 ・樹木や花壇がとてもきれいに管理されている。 ・景色が良く、小路も整備されているので散歩するにはとても良い。 ・健康的で明るい雰囲気が良い。 ・利用者が増え、若者の利用者が多くなった。 ・施設がきれいに管理されている。特にトイレの清掃状態が良い。						
					自主事業支出	19,198	(2) 苦情・改善等の要望事項 ・風除けがないため、強風時には危険である。 ・犬の散歩ができるエリアをもっと増やしてほしい。 ・公園の全ての花や樹木に名前を付けてほしい。 ・ふわふわドームを目的に行ったが、閉鎖中だった。天気が良くても冬季間は閉鎖する表示を目立つ所に出してほしい。						
					自主事業収入	35,100	評価理由 ・公園の管理運営方針に則し、植栽管理や清掃による美観の維持に努めるとともに、公園利用者が安心、安全、快適に過ごせる環境づくりに努めた。 ・利用者アンケートにおいても、施設等の管理状況について、「満足」との回答が多く寄せられていた。 ・職員の意識とスキルを高めるため、公園管理技術の向上を目的とした研修、講習会の受講及び資格取得の促進に努めたところ、職員1名が「公園運営管理士」の資格を取得し、業務に活かすことができた。 ・園内の管理作業について安全に配慮し、倒木等の処理には出来る限り職員が協力して処理にあたるな						
					損益	1,480,461	次年度の目標・取組み等						
担当課	公園緑地課			昨年度実績	1,267,635	・次年度以降も「緑育」をキーワードとした特色ある公園運営に努め、両公園の知名度向上と利用促進を図っていくとともに、利用者がより安全に安心して過ごせる質の高い公園管理を行っていく。 ・引き続き職員の資格取得促進や遊具の安全講習会等、運営管理に関する研修会等への積極的な参加を促し、ノウハウの蓄積に努めていく。 ・茶臼山自然植物園（緑育センター）を会場としたイベントを企画し、施設の有効活用に努め							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62	指定管理者自己評価							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型		C							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	3	12											
事業収支	3	12											
管理運営全般	4	8											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	茶臼山公園（植物園口駐車場を除く）、茶臼山動物園城山分園、茶臼山自然植物園（恐龍公園）、茶臼山マレットゴルフ場			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	398,167,259	422,668,209	茶臼山動物園入園者数	人	227,789	195,661	214,161	221,720	104%
指定管理者	一般社団法人長野市開発公社			歳入	592,000	25,192,000	城山分園入園者数	人	269,798	248,896	265,814	268,749	101%
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日（5年間）			実支出額	397,575,259	397,476,209	茶臼山マレットゴルフ場利用者数	人	8,238	6,926	5,492	4,651	85%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 動物の飼育、展示、イベント、調査研究 遊具の利用 売店の運営（食料品、玩具等の販売）、自動販売機（飲料）の設置 施設の維持管理及び用具の貸出 			平成30年度指定管理者収支	支出	475,308,502	利用者評価						
					収入	478,092,284	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	25,105,118	【茶臼】・種類が多くて飽きない。茶臼山最高！・楽しかった。また来たい。・スタッフさんが親切で説明が楽しかった。・綺麗にしている。・動物が近くで見られるのでよい。						
					自主事業収入	27,727,805	【城山】・入園料無料は助かる。・手ごろな料金で乗り物も乗れて安心。・イベントもあり1日中遊べて楽しい。・小さい頃から変わらずとても雰囲気が良い。・いつ来てもきれい。						
					損益	5,406,469	【マレット】・コースの手入れが綺麗で気持ちいい。・芝がよい。・景色が良い。コースもアップだ						
担当課	公園緑地課			昨年度実績	2,314,748	(2) 苦情・改善等の要望事項							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		70	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	レクリエーション型									
施設の有効活用	4	16				【動物園】トラやアルパカ、ヤマアラシの赤ちゃんが誕生したことや、長年開催してきたレッサーパンダ「ロンくんのお散歩タイム」イベント終了の話題を誘客のチャンスと捉え、積極的にマスメディアなどで紹介し来園者増加につながったこと、また茶臼山モノレールの故障を受け、消防署との合同避難・救助訓練を迅速に行ったことなどは期待以上のものであった。今後、SNSの更なる活用や新たなイベントの企画、地域連携など一層の努力や工夫を期待する。 【マレット】・施設の管理状況、管理体制は良好である。特に芝生の手入れについては利用者から好評である。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	12											
管理運営全般	3	6											
危機管理体制	4	8											
地域連携	3	6											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
【動物園】次年度は料金改定を行い一部料金が値上げとなることから、通常のイベントに加え、大規模イベントや期間限定イベントなど更なる充実を図り来園者の集客に力を入れてほしい。また、比較的来園者が少なくなる冬期間のイベントも工夫し、年間来園者の増につなげてほしい。 茶臼山動物園再整備に伴う応援基金やサポーターイベントへの積極的な協力をお願いしたい。							A						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	権堂イーストプラザ市民交流センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	15,861,352	16,198,598	コミュニティルーム1	人	5,965	6,560	7,924	5,473	69%
指定管理者	株式会社まちづくり長野			歳入	823,401	1,038,806	コミュニティルーム2	人	10,104	11,561	9,525	6,730	71%
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	15,037,951	15,159,792	多目的スペース	人	43,698	58,648	49,303	58,540	119%
実施事業概要	<ul style="list-style-type: none"> センターの利用の許可に関する業務 センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 センターの効用を増加させる自主事業に関する業務 			平成30年度指定管理者収支	支出	14,891,242	利用者評価						
					収入	15,588,639	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	261,225	・綺麗な施設で使いやすい。子どもが安全に行動できる場所でありがたいです。						
					自主事業収入	496,260	・スタッフの方に予約時よりとても親切に対応いただきました。						
					損益	932,432	・いつもていねいに対応していただきましてありがとうございます。						
担当課	市街地整備課			昨年度実績	353,863	(2) 苦情・改善等の要望事項							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		68	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	施設貸出2型									
施設の有効活用	4	16				・全ての貸室等において、稼働率が前年比越えするとともに、多目的スペースが前年比稼働率189.2%、市民交流広場が前年比稼働率146.0%となるなど、施設の稼働率が向上したことから、「施設の有効活用」は「4」とした。 ・施設の美化、キッズスペースの充実、SNSを通じた情報発信など、利用者ニーズに合わせた施設づくりを行っており、利用者アンケート等による施設満足度が高いことから、「利用者評価」は「4」とした。 ・地元地区のイベントとの協働や地元商店主を講師とした自主事業の開催など、施設の立地条件に対応した地域連携の企画、運営を行っていることから「地域連携」は「4」とした。							
利用者評価	4	8											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	12											
地域連携	4	8											
次年度の目標・取組み等						指定管理者自己評価							
・施設稼働率の維持・向上 コミュニティルームの稼働率50%以上の稼働率を目指す。							C						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況																												
施設名	少年科学センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比																						
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	51,021,169	34,989,328	幼児	人	32,420	31,942	31,968	32,527	102%																						
指定管理者	株式会社オーエンス			歳入	887,334	689,352	小・中学生	人	28,154	28,281	27,797	27,194	98%																						
	指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	50,133,835	34,299,976	高校生	人	750	815	934	965	103%																					
実施事業概要		・センターの入館の受付等に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務			市実支出額 対前年度増減	-15,833,859		一般	人	45,994	46,276	48,420	48,996	101%																					
	担当課	家庭・地域学びの課			前年度の増減額（H29-H28）	15,029,377		計	人	107,318	107,314	109,119	109,682	101%																					
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			64	利用者評価																												
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型			評価理由																												
施設の有効活用	4	16					「2 施設の有効活用」の「施設利用状況」を見ると、幼児や児童を連れて家族での入館者が高水準を維持する傾向にあることから、幼児と保護者の親子向け事業の充実に努め、全体で対前年比、101.0%を維持した。結果として、平成23年度から8年連続で入館者10万人を超え、歴代2位の入館者数であった。また、利用者からの要望が多い展示物のリニューアルについて、予算が限られる中、職員の内製や地域団体・企業に協力を得ることで新しい展示物を導入したことから「施設の有効活用」を「4」とした。																												
利用者評価	3	12										(1) 良好とする評価 ・久しぶりに来ましたが、あらゆる所がリニューアルされていて良かった。 ・まだ文字を理解できない幼児でも興味を持てるような展示が多々あって楽しかったです。 ・科学センターには色々な楽しいことがあります。やっぱり最近やったださる創意工夫に満ちた実験、科学あそび、工作が一番です。小さい子供でも夢中で見たり、やったりしたこと、空気の振動とか静電気とか…きちんと聞いて理解しています。楽しい好奇心が満たされるから何度でも来たりがまま (2) 苦情・改善等の要望事項 ・故障展示物の復旧、新規展示物の導入、展示装置の更新 等（26件） ・トイレの更新（5件） ・駐車場への要望（12件）																							
事業収支	3	6															次年度の目標・取組み等 ①多くの小中学生・高校生に興味を持ってもらえるようなイベント開催や展示の工夫をする。 ②故障中の展示物修理や展示物の更新に努める。																		
管理運営全般	3	12																				指定管理者 自己評価 B													
危機管理体制	3	6																																	
地域連携	3	6																																	

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況																												
施設名	青少年錬成センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比																						
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	22,268,480	20,206,760	幼児	人	644	542	421	520	124%																						
指定管理者	株式会社オーエンス			歳入	16,792	15,598	小学生	人	4,474	4,842	5,001	5,696	114%																						
	指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）			実支出額	22,251,688	20,191,162	中学生	人	848	786	665	439	66%																					
実施事業概要		・センターの受付予約等に関する業務 ・センターの施設及び設備の維持管理に関する業務 ・センターの効用を増加させる自主事業に関する業務（企画事業）			市実支出額 対前年度増減	-2,060,526		高校生	人	1,202	1,140	2,044	1,490	73%																					
	担当課	家庭・地域学びの課			前年度の増減額（H29-H28）	2,152,333		一般・引率	人	7,972	8,599	8,316	8,605	103%																					
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			66	利用者評価																												
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型			評価理由																												
施設の有効活用	4	16					(1) 良好とする評価 スタッフのサービス・対応の項目で良い評価を頂きました。																												
利用者評価	3	12										(2) 苦情・改善等の要望事項 施設設備に関するものが例年通り若干見られました。（特に施設内の明るさに対する要望）																							
事業収支	3	6															ほとんどの評価項目が協定・計画のほぼ予定どおりである中で、「2 施設の有効活用」の「施設利用状況」を見ると、日帰り利用が主な利用状況であるが、高原学校の利用校や8月に研修・合宿で高校生の利用が増えたため、利用者数16,750人、全体で対前年比、102%と上昇した。結果として、平成27年度から4年連続で利用者数が増加していることから「施設の有効活用」は「4」とした。また、「7 地域連携」について、地域と連携した自主事業の開催、地元小田切地区からの雇用や食材購入のほか、地域おこし協力隊との連携事業や地元障がい者団体への就労支援を実施していることから、「4」とした。																		
管理運営全般	3	12																				次年度の目標・取組み等 ①新規一般利用者を獲得するため、新しい企画を検討するほか、様々な媒体を使い、情報発信に努める。 ②給湯機ボイラーの更新													
危機管理体制	3	6																									指定管理者 自己評価 C								
地域連携	4	8																																	

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況								
施設名	長沼公民館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比		
	施設数	1	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	歳出	12,566,459	13,443,200	長沼公民館	利用者数	人	11,927	11,697	11,310	9,370	83%
				歳入	723,299	832,146	長沼公民館	利用率	%	13	12	12	12	99%	
指定管理者	長沼地区住民自治協議会			実支出額	11,843,160	12,611,054									
指定期間	平成29年4月1日～平成31年3月31日 (2間)			市実支出額 対前年度増減		767,894									
実施事業概要	定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。			平成30年度 指定管理者 収支	支出	11,949,260	利用者評価								
					収入	12,049,000	(1) 良好とする評価 ・一茶9碑(句碑)俳句ing) ・具体的な説明で分かりやすく、充実した楽しい句碑めぐりができた。 ・一茶に関する催しがあれば、是非また参加したい。 ・〈新・ワンサロン(一茶論)in長沼 ～5回シリーズ～〉 ・本来、お会いできないような先生方の講演が聞けて良かった。どの先生も奥深く、色々な角度から一茶について勉強できて大変良かった。素晴らしい人選だった。 〈夏休み子どもクッキング クリスマス子どもクッキング〉 ・はじめて作ったからおぼ (2) 苦情・改善等の要望事項								
					自主事業支出	174,090									
					自主事業収入	174,090									
					損益	99,740									
					昨年度実績	-9,177									
担当課	家庭・地域学びの課														
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			70	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型			昨年に引き続き多彩な自主事業の展開を図り、より多くの学びの機会を提供したことから施設の有効活用は「4」とした。 多くの事業を行う中で、アンケートは良好とする意見が多く、講座参加者からも高い評価を受け、苦情もないことから利用者評価は「4」とした。 地域や地元企業との連携を図り、コスト削減等に努めるとともに、協働事業を積極的に取り入れたことから地域連携は「4」とした。								
施設の有効活用	4	16													
利用者評価	4	16													
事業収支	3	6													
管理運営全般	3	12													
危機管理体制	3	6													
地域連携	4	8													
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価								
次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。								C							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況								
施設名	芋井公民館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比		
	施設数	1	利用料金 ／代行制	一部利用料金制	歳出	9,945,000	9,779,540	芋井公民館	利用者数	人	5,049	5,203	4,073	4,462	110%
				歳入	2,050	0	芋井公民館	利用率	%	7	6	5	6	108%	
指定管理者	芋井地区住民自治協議会			実支出額	9,942,950	9,779,540									
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日 (5年間)			市実支出額 対前年度増減		-163,410									
実施事業概要	定期講座を開講すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育・レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他公共的利用に供すること。貸館に関すること。			平成30年度 指定管理者 収支	支出	9,549,692	利用者評価								
					収入	9,750,145	(1) 良好とする評価 ・アンケート回収率/結果：82.9%(482/400) 満足:342(85.5%) やや満足:58(14.5%) やや満足:0(0%) 不満:0(0%) ・初めて作りましたが思ったより手軽でまた作ってみたいと思いました、子供たちと交流ができ他の参加者ともお話ができ良い経験になりました。(手打ちうどん講座) ・手作りおやき大変美味しく食べました。このような講座が地域の結びつきに良いと気づきました。これからもいろいろな講座を開催し、地 (2) 苦情・改善等の要望事項 ・講師用マイクをピンマイクにして頂ければと思います。(芋井の歴史を学ぶ講演会) ・運動的な講座 ・ルールが簡単でだれでも楽しめるスポーツだと思ふ。地域公民館の行事としても盛り上がるのでは、(ポッチャ講習会) ・ゲートボールが雨の時にやってみたい。(ポッチャ講習会)								
					自主事業支出	0									
					自主事業収入	0									
					損益	200,453									
					昨年度実績	-11,341									
担当課	家庭・地域学びの課														
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)			66	評価理由								
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型			事業内容・方法等に工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献している優良公民館として平成30年度に文部科学大臣表彰を受賞した。地域の小学校と連携し、地元住民が講師となり児童と地域住民と一緒に学ぶ講座を展開し、講座参加者から好評を得た。また、アンケートでの要望から開講した講座(おそうじ講座、ポッチャ講習会)が参加者から好評で次年度の講座も開講を予定していることから、利用者評価、地域連携の評価を「4」とした。								
施設の有効活用	3	12													
利用者評価	4	16													
事業収支	3	6													
管理運営全般	3	12													
危機管理体制	3	6													
地域連携	4	8													
次年度の目標・取組み等							指定管理者 自己評価								
次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。								C							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	篠ノ井公民館、分館（中央、東福寺、川柳、共和、信里、西寺尾、塩崎）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	8	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	47,934,354	42,333,553	篠ノ井公民館 利用者数	人	44,813	45,264	45,053	44,090	98%
指定管理者	篠ノ井地区住民自治協議会			歳入	1,960,183	1,795,946	篠ノ井公民館 利用率		32	34	35	35	102%
	実支出額	45,974,171		40,537,607	篠ノ井公民館分館（7館）	人	43,448	43,719	45,522	43,449	95%		
指定期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日（1年間）			市実支出額 対前年度増減	-5,436,564		篠ノ井公民館分館（7館）利用率		17	18	17	17	100%
実施事業概要	成人学校の開催14講座、市民講座の開催48講座、通年定期講座の開催1講座8回、体育事業の実施4回、文芸祭の開催1回、各分館毎の文化事業及び運動会の開催、施設の貸出、体育施設の貸出、各種団体等との連携事業の実施			平成30年度指定管理者収支	支出	33,692,957		利用者評価					
					収入	33,533,940		(1) 良好とする評価 ・成人学校や市民講座などたくさんあって良いです。 ・ロビーでの展示会、コンサート、山野草展示等とても充実しており感心します。 ・親切で丁寧に教えていただき良かった（「小菊盆栽」「つるし雛」など） ・テレビ・新聞では得られない解説付きで興味深く楽しみました（「ニュースを読む」） ・牛の演奏会を久しぶりに聴くことができ、とても楽しい時間を過ごせました（「JAZZコンサート」） (2) 苦情・改善等の要望事項 ・駐車場が狭い。 ・市民「スポーツ吹矢」の回数、定員を増やしてほしい。					
					自主事業支出	0							
					自主事業収入	0							
					損益	-159,017							
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	-101,587								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		66		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型		令和元年度に篠ノ井総合市民センターに移転することが決定しているが、丁寧に施設の維持管理を行い、公民館利用者の立場に立った施設運営を行った。多くの講座を実施する中、ポスターやチラシの作成に工夫を凝らし、報道機関やホームページで周知を図り、ニーズに即した市民講座を積極的に実施した。受講者アンケートでは回答者のうち約98%が満足（ほぼ満足）と評価、不満（やや不満）の内容は、施設の工事（駐車場が少ない、雨の日は駐車場に水たまりが多く歩きづらい等）によるもので、講座内容は充実していた。また、地域の小学校との連携による事業が4年目を迎えていることから利用者評価、地域連携を「4」とした。							
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
							次年度の目標・取組み等			指定管理者自己評価			
							次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。また、新施設で事業が開始されるが、職員間での情報共有を図り、施設の安全管理に努めてほしい。				B		

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	信更公民館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	12,321,960	12,200,000	信更公民館 利用者数	人	3,969	4,591	4,685	5,161	110%
指定管理者	信更地区住民自治協議会			歳入	0	0	信更公民館 利用率	%	10	13	14	14	102%
	実支出額	12,321,960		12,200,000	信更公民館高野分室 利用者数	人	1,425	1,248	769	902	117%		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			市実支出額 対前年度増減	-121,960		信更公民館高野分室 利用率	%	2	2	1	1	120%
実施事業概要	定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。			平成30年度指定管理者収支	支出	12,335,969		利用者評価					
					収入	12,562,790		(1) 良好とする評価 運動など体を動かすのが気持ちよかった。小学校との連携講座では小学生と接する機会があって良かった。料理教室で郷土料理や季節の食べ物を作ることが出来て良かった。講座に参加して地域の人を知れて良かった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 高野分室での講座を開催してもらいたい。調理室の調理用具の置き場が分かりづらい。調理室のスリッパが汚い。夜間利用者の貸館時間が超過、利用者の騒音もあったと周辺住民より苦情があった。					
					自主事業支出	0							
					自主事業収入	0							
					損益	226,821							
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	520,147								
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型									
施設の有効活用	3	12	地域おこし協力隊が実施している国際ワークキャンプとのコラボを通して、高野分室へのふるさとウォーキングを実施。地元小学生、地域住民、国際ワークキャンプの参加者が一緒に地元の歴史について学ぶ機会の場を提供したことから地域連携を「4」と評価した。										
利用者評価	3	12											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
							次年度の目標・取組み等			指定管理者自己評価			
							次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。				C		

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	更北公民館、稲里・小島田・真島分館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	24,670,248	25,215,155	更北公民館 利用者数	人	58,030	54,393	65,338	54,637	84%
指定管理者	更北地区住民自治協議会			歳入	683,052	592,679	更北公民館稲里分館 利用者数	人	18,623	21,016	20,898	18,821	90%
	指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日（3年間）			実支出額	23,987,196	24,622,476	更北公民館小島田分館 利用者数	人	7,166	7,249	7,960	8,705
実施事業概要		・施設貸出 成人学校運営 ・学級講座の企画、実施 ・図書貸出業務 ・住自協の公民館部会の事務			市実支出額 対前年度増減	635,280		更北公民館真島分館 利用者数	人	4,555	4,457	4,678	4,389
	担当課	家庭・地域学びの課			前年度の増減額（H29-H28）	-1,023,108		更北公民館青木島分館 利用者数	人	5,939	1,108		
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			66	利用者評価						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型			(1) 良好とする評価 講座アンケートの回答 ・自己流でやっていましたがとても勉強になりました。楽しく実践出来ました。（春の寄せ植え・秋の寄せ植え講座） ・難しいと思っていましたが、完成した喜びがあります。とても楽しかったです。（ラベンダースティック講座） (2) 苦情・改善等の要望事項 ・社会参加型実践講座は抵抗がある。講座の内容を充実させて欲しい。（作新大学） ・小島田分館より自転車置場の外照明がなく夜間暗い事ため電灯を設置して欲しい、和室の畳の表替えを行って欲しいという要望があった。 ・本館利用者より集会議室での会議等で使用するポータブルランプを設置して欲しいとの要望があった。						
施設の有効活用	3	12	指定管理者の健全性				評価理由						
利用者評価	4	16	地域連携				講座終了後のアンケートでは、満足とほぼ満足を併せ100%の高評価を得ている点、HPやマスクミの利用等による積極的な広報活動や公民館の玄関ホールにモニターを設置し講座や行事、サークル活動について公民館を訪れる利用者で紹介していることから利用者評価を「4」とした。講座の学び方改革を行い、座学中心から地域に出て学ぶ講座を多く取り入れ地域で生活を継続できる支援づくりの講座を展開したことから地域連携を「4」とした。						
事業収支	3	6	施設の有効活用				次年度の目標・取組み等						
管理運営全般	3	12	指定管理者の健全性				指定管理者						
危機管理体制	3	6	施設の有効活用				自己評価						
地域連携	4	8	指定管理者の健全性				次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。						
			施設の有効活用				B						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	若槻公民館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	15,892,920	16,518,120	若槻公民館利用者数	人	56,935	53,053	54,313	49,718	92%
指定管理者	若槻地区住民自治協議会「コミュニティわかつき」			歳入	26,160	16,720	若槻公民館利用率	%	47	45	45	45	100%
	指定期間	平成28年4月1日～平成31年3月31日（3年間）			実支出額	15,866,760	16,501,400						
実施事業概要		成人学校講座、おりふし講座、文化祭、館報発行及び編集会議、成人学校作品展、若槻地区内の写真パネル展示等			市実支出額 対前年度増減	634,640							
	担当課	家庭・地域学びの課			前年度の増減額（H29-H28）	446,582							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）			66	利用者評価						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型			(1) 良好とする評価 ①講座のアンケートから ・毎回楽しみにしている。 ・わかりやすく後に活かしたい。 ・とても楽しかった。 ・日頃の心がけを痛感した。 ・地域の歴史について今後もぜひ継続してほしい。 ・今後も若槻の郷土を中心に学習したい。地元のことが分かったので楽しかった。 (2) 苦情・改善等の要望事項 ①講座の苦情 ・隣の会場がコーラスサークルだったため、講師の音が聴きづらかった。 ・「中級編」を増やしてほしい。（古文書） ・もう少しゆっくり進めてほしい。（古文書） ・歴史・民俗関係の講座を希望。						
施設の有効活用	3	12	指定管理者の健全性				評価理由						
利用者評価	4	16	地域連携				平成15年度から毎年開講している講座（三登山講座）の参加者からの声により、新たに歴史講座を開講、参加者から好評を得た。他の講座においても講座修了後のアンケートで、満足が97%と好評であった。地域の声から開催された「若槻あいあい文化祭」（地域での文化活動の発表の場）は本年度で2年目の開催、また近隣の小学校へ公民館講座の地元講師が出向く出前講座を実施していることから利用者評価、地域連携を「4」とした。						
事業収支	3	6	施設の有効活用				次年度の目標・取組み等						
管理運営全般	3	12	指定管理者の健全性				指定管理者						
危機管理体制	3	6	施設の有効活用				自己評価						
地域連携	4	8	指定管理者の健全性				次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。						
			施設の有効活用				B						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	川中島町公民館、分館（川中島、中津、御厨）			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	4	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	23,627,780	17,875,410							
指定管理者	川中島地区住民自治協議会			歳入	71,662	78,343	川中島町公民館 利用率		31	33	33	31	93%
				実支出額	23,556,118	17,797,067	川中島町公民館分館（3館）利用者数	34,266	29,172	31,562	34,454	109%	
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日（3年間）			市実支出額 対前年度増減	-5,759,051		川中島町公民館分館（3館）利用率		22	21	19	18	97%
実施事業概要	定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。			平成30年度指定管理者収支	支出	20,386,597	利用者評価						
					収入	20,322,493	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・講座の内容については、満足、まあ満足が90～95パーセントを超えて評価が高かった。元気がでる麻雀講座（満足70.6%、やや満足29.4%）、ママのスキルアップ講座（満足100%）、親子（親子で工作）講座（満足94.4%、やや満足5.6%）。特に元気が出る麻雀講座は定員が24名、募集定員がすぐに埋まってしまう人気であった。麻雀講座は、講座終了後サークルが発足し、活動が継続している。						
					自主事業収入	0	・親子で楽しむ講座（赤ちゃんのタッチケア等）を多く開設したことで子育て中のお母さんのメンタルケアに貢献している。						
					損益	-64,104	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	136,056	①公民館利用者（本館・分館）団体説明会について、2回は必要なのか。 ②分館（中津公民館）の休日のカギの受け渡しについて、JAの営業時間以外に返却する方法を検討してほしい。（JA農協の連携を含めて） ③公民館での作品展の展示は、特定のサークル等が展示しているような気がするがルールはあるのか。 ④駐車場が狭い。							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		64	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型									
施設の有効活用	3	12				館内には、サークル活動の発表の場として展示コーナーを設け、利用者の作品展を計画するなど工夫を凝らしている。また植木・生垣の剪定や芝刈り等の環境整備には特に力を入れており、職員全員が努力している状況が利用者からも好評を得ていることから利用者評価を「4」とした。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
						次年度の目標・取組み等							
						次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。							
						指定管理者自己評価							
						C							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	安茂里公民館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	17,343,152	16,852,898							
指定管理者	安茂里地区住民自治協議会			歳入	1,638,809	1,774,608	安茂里公民館 利用率		54	56	57	58	102%
				実支出額	15,704,343	15,078,290	安茂里公民館小市分室 利用者数	人	5,668	4,957	4,555	4,482	98%
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日（3年間）			市実支出額 対前年度増減	-626,053		安茂里公民館小市分室 利用率		55	44	43	43	100%
実施事業概要	定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。			平成30年度指定管理者収支	支出	17,235,286	利用者評価						
					収入	17,301,155	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	<施設関係>男子トイレの床の張り替えの補修は好評を得た。集会室の畳が古くゴミが衣類に着くとこのことで表替をしたところ好評を得た。会議室の黒板をホワイトボードに変えたことで明るくなったと好評を得た。小市分室の樹木の枝が隣家にはみ出して迷惑をかけたが枝切で環境がよくなった。小市分室に一台のピアノが寄贈され地域住民に喜ばれた。						
					自主事業収入	0	<講座関係>講座のアンケート集計結果は、バスを使った9館外講座の満足度98%（満足・やや満足）						
					損益	65,869	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	22,117	・集会室の暖房のききが悪い、マイクの音響機器の具合が悪いと利用者から改善の要望がある。 ・<施設関係>では、スリッパの履き替えが大変なので下履きのままで利用できるようなしてほしい。 ・座ると膝が痛くトイレの和式を洋式トイレに変えてほしい。との要望がある。 <講座関係>では、講師の音が聞き取りづらかった等講師に関する要望があった。・講座申込みをしたが、人気のため受講できなかったとの苦情が寄せられた。							
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		66	評価理由							
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型									
施設の有効活用	3	12				講座受講者のみでなく利用者や地域の声を聞き、その中から平日公民館の利用が難しい世代（20～50代）向けの講座を年度途中から開講した。勤務帰りに参加できる夜間講座（マラソン講座）は参加者から好評を得た。地域の声から講座を開講、参加した利用者が自らサークルを立ち上げ、長野マラソンに参加するなど学びのきっかけづくりに寄与したことから、利用者評価、地域連携を「4」とした。							
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	4	8											
						次年度の目標・取組み等							
						次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。							
						指定管理者自己評価							
						B							

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	芹田公民館			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	1	利用料金 ／代行制	歳出	0	13,078,748	芹田公民館	人	56,103	52,088	44,758	26,053	58%
				歳入	0	32,570	芹田公民館利用率	%	39	39	40	27	68%
指定管理者	芹田地区住民自治協議会			実支出額	0	13,046,178							
指定期間	平成30年4月1日～令和3年3月31日 (3年間)			市実支出額 対前年度増減	13,046,178								
実施事業概要	定期講座を開講すること。講習会、実習会等を開催すること。図書記録、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集會を開催すること。各種の団体、機関の連携を図ること。その施設を住民の集會、その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。			平成30年度 指定管理者 収支	支出	16,079,883	利用者評価						
					収入	16,118,375	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	・料理は思ったより簡単に仕上がりが美味しかった。家庭でもためしてみたいと思います。						
					自主事業収入	0	・先生の説明がわかりやすくて良かった。						
					損益	38,492	・子供でもできる作業ばかりでステキな親子講座だった。						
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	0	(2) 苦情・改善等の要望事項							
						・階段が急で昇降するのに大変であるため、エレベーターの設置要望が多い							
						・駐車可能台数が少ないため、車での来館が困難である。							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
							次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価		
							次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。また、新施設で事業が開始されるが、職員間での情報共有を図り、施設の安全管理に努めてほしい。					C	

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	吉田公民館、吉田老人福祉センター			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	2	利用料金 ／代行制	歳出	27,393,605	29,743,213	吉田公民館 利用者数	人	65,795	55,155	54,750	55,104	101%
				歳入	135,050	1,930,153	吉田公民館 利用率	%	39	37	35	37	103%
指定管理者	吉田地区住民自治協議会			実支出額	27,258,555	27,813,060	老福：生きがいづくり講座受講者数	人	3,111	3,806	3,675	3,679	100%
指定期間	平成29年4月1日～令和2年3月31日 (3年間)			市実支出額 対前年度増減	554,505		老福：地域福祉活動利用者数	人	2,795	2,296	2,866	1,425	50%
実施事業概要	【公民館】：定期講座を開催すること。討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。体育、レクリエーション等に関する集會を開催すること。各種の団体、機関等の連絡を図ること。その施設を住民の集會その他の公共的利用に供すること。貸館に関すること。 【老人福祉センター】：高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地			平成30年度 指定管理者 収支	支出	28,313,361	利用者評価						
					収入	29,040,914	(1) 良好とする評価						
					自主事業支出	0	【公民館】 「実用書道講座」講師が細かい所まで教えてくれてわかり易かった。平仮名・片仮名の出来た経過が勉強になった。						
					自主事業収入	0	「マインドフルネスと禅の呼吸法」気持ち落ち着き考え方を新たにすることができた。腹式呼吸で心を静かにすることができた。						
					損益	727,553	(2) 苦情・改善等の要望事項						
担当課	家庭・地域学びの課			昨年度実績	3,421,300	【公民館】 「実用書道講座」・4回では足りない。さらに同講座の回数を増やしてほしい。・初心者としてはついていくのがたいへんだった。初心者向けの講座を開講してほしい。 【老人福祉センター】 特になし							
評価区分	評価	点数	総合評価 (100点満点)		64		評価理由						
指定管理者の健全性	3	6	施設分類	企画型									
施設の有効活用	3	12											
利用者評価	4	16											
事業収支	3	6											
管理運営全般	3	12											
危機管理体制	3	6											
地域連携	3	6											
							次年度の目標・取組み等				指定管理者 自己評価		
							次年度においても引き続き質の高い施設活用、利用者サービス及び地域と連携した事業の実施に努めてほしい。					C	

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況																	
施設名	寺町商家			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比											
	施設数	1	利用料金／代行制 一部利用料金制	歳出	8,564,120	8,628,920	奥座敷・次座敷・入側	貸出件数	598	546	527	399	76%											
指定管理者	特定非営利活動法人夢空間松代のまちと心を育てる会			歳入	0	0	北之蔵	貸出件数	87	20	4	31	775%											
	指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）			実支出額	8,564,120	8,628,920	質蔵	貸出件数	13	55	85	24	28%										
実施事業概要		・貸館（日替わりシェフ等への貸出し、物品の展示・販売等のための貸出し） ・自主事業（地域と連携したイベント、特定の者が独占しないコミュニティレストランなど）			平成30年度指定管理者収支		市実支出額 対前年度増減	64,800	学問所	貸出件数	41	92	225	283	126%									
	前年度の増減額（H29-H28）				0	台所	利用回数	295	258	260	229	88%												
担当課	文化財課			支出	9,124,836		利用者評価																	
評価区分	評価	点数	総合評価（100点満点）		62		(1) 良好とする評価 ・静かで落ち着いている、きれいな所でゆっくりできる、静かでゆっくり過ごせた。是非また来たいという答えは前年までと同様に良い評価をいただいている。 ・TOMOYAARTS、黒田ギター教室など大きな集客イベント、料理教室、温熱セラピー、金継教室など小さなセミナー等も。 (2) 苦情・改善等の要望事項 【苦情】・座敷のエアコンが故障し、修理完了までの間は寒さに対する苦情があった。 ・同じ料理でも味の好み、空調も暑い寒いなど個人差が苦情の一部にある。 【要望】・要望が多かった駐車場を確保しているのに、苦情は皆無であった。 ・柔軟な利用料金（地元学校の利用料金減免、質蔵の1フロアだけ利用、長期利用の割引きなど）																	
	指定管理者の健全性	2	4	施設分類									施設貸出2型	評価理由										
施設の有効活用	2	8					【評価が2の項目について】 指定管理者の健全性について、真田丸効果による特需が落ち着いたことによる団体会計の収入減等が響き、前年度に引き続き赤字となっているため前年度と同評価。施設の有効活用については、入館者数が昨年度を下回っていることから厳しい評価をせざるを得なかった。 【評価が4以上の項目について】 利用者評価についてはアンケートの評判もよく、固定客が確保されてきていることなどが評価される。また、苦情に対する対応で、自ら駐車場を契約するなど、おおいに評価すべき点が多いことから高評価とした。管理運営全般については、施設の補修等を率先して行うなど、文化財保護の観点からも迅速な対応が見られ、評価すべき点が多いことから高評価とした。地域連携についても、長野市内からの																	
利用者評価	4	8											次年度の目標・取組み等 集客力のあるイベント実施が利用者、知名度増に繋がるため、1年を通じたイベントを開催予定（四半期ごとに開催予定で、第1回を4月に開催し、好評であったとのこと） 具体的なスケジュール感を持って行動してもらうための手立てを講じ、実施につなげていく。											
事業収支	3	6																	指定管理者 自己評価 C					
管理運営全般	4	16																						
危機管理体制	3	12																						
地域連携	4	8																						

施設概要				事業収支（単位：円）			施設利用状況						
施設名	0			市決算額	平成29年度	平成30年度	利用者区分等	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	対前年比
	施設数	0	利用料金／代行制 0	歳出	0	0							
指定管理者	0			歳入	0	0							
	指定期間	0			実支出額	0	0						
実施事業概要		0			平成30年度指定管理者収支		前年度の増減額（H29-H28）	0	利用者評価				
	支出				0	(1) 良好とする評価							
担当課	0			収入	0	0	(2) 苦情・改善等の要望事項						
	評価区分	評価	点数	総合評価（0点満点）		0		次年度の目標・取組み等 指定管理者 自己評価 0					
指定管理者の健全性		0	0	施設分類	0								
施設の有効活用	0	0					0						
利用者評価	0	0											
事業収支	0	0											
管理運営全般	0	0											
危機管理体制	0	0											
地域連携	0	0											